大詔奉戴日
京城日報
朝刊
本日朝夕刊共六頁

社説　結核根絶の對策

國民保健が戰時下人口增殖上の重要問題であることは今更論ずるまでもない。特に結核の根絶を期することは焦眉の急を要するもので、此のところ政府は劃に其の撲滅要綱を確立し積極的に療養施設の擴充に乘り出した所以である。何しろ毎年十五萬人といふ多數の死亡者を出し國民病とさへ稱されてゐる位であるから、姑息的な手段で絶滅できるやうな生優しい問題でないのである。況んや年々增加の傾向にあるに於ては拔本塞源的な對策でなくては解決できるものでない。專門家の意見では實に十五萬箇の病床を備へることをもつて理想としてゐるので假に一病床に一萬円とするも十五億円てふ巨額を必要とするのであるから、病床施設だけでも容易でないこと勿論である。さてこゝでは内地のことは暫く措くとして朝鮮に於ける實情を一應檢討してみたい。

二

當局の説明によると、鮮内の結核患者は大體五萬人を出でないらしいが、それでも一年間の死亡者は一萬二千人を超えてゐる。これに對し患者を收容し得る公私立の療養機關は現在三十五ケ所を數ふるに過ぎず、就中專門的な機關は僅かに私立の四ケ所あるに止まるのである。しかも、これ等の收容病床は總じて四百三十九箇の極めて少數であり、その貧弱なこと取上げるに足らないのである。尤も最近江原道平康に建設されつゝある城大と遞信（簡保）二つの療養所が完成すれば、三百五十箇の病床を增加し既設の分と合せて八百に近い數にはなるが、患者總數からみれば二分にも達しない状態であり、將來政府の對策に順應して相當擴充されるものがあるにしても、萬全を期することは前途甚だ遼遠であらうと思料されるのである。

三

現に總督府當局において明年度豫算で計畫されてゐる擴充施設として、六百萬円を投じ南鮮地方に二ケ所の療養所を新設される豫定であるときくが、之が實現しても大體六百箇程度の病床增加に過ぎないやうであるし、これにしても自ら限度があることであるから、これらの施設のみに依存して絶滅を期するなどとは到底不可能とみなければならない。されば畢竟それ等の限りある施設を最大限度に有效に機能を發揮せしむるため、その運營方策に遺憾なきを期するとともに、患者家族の生活援護に資すべき社會保險制度等の確立の如きも療養と併行的に當然實現されるべきであることを强調したいのである。

四

さらに最近の結核療養方式の傾向として、高原地帶における低溫療法があるが、その効率については未知數とするも、聞き及ぶところ零下十五度の常時低溫下に身心鍛錬を伴ふ療養生活であるといふ點において、少くとも重症者ならざる限り治療を促進するに効果的であらうことは常識的に考へ、かつ期待し得られるのである。而して吾人はこゝに療養機關の理想的擴充と完璧なる醫療法の發見を希求念願して歇まざると共に、他面罹され易き虛弱者及び一般大衆の疾病に對する關心を昂揚し、その豫防措置と早期治療の必要性を把握せしめ、更に結核疾患を不治とする盲信的觀念を是正し完治する常識を涵養せしむべき方策をも講ずる必要を認めるものであり、一般の理解ある撲滅に對する協力を要望するものである。

香港攻略に輝く偉勳
岩井工兵小隊、將校斥候增島中尉以下
畏し、感狀上聞に達す

【東京電話】香港攻略に不滅の偉功を樹てた田中部隊將校斥候增島善平中尉以下四勇士ならびに西山部隊岩井工兵小隊に對してはさきに香港方面陸軍最高指揮官酒井隆中將より感狀の授與があつたが、今回畏くも上聞に達せられた旨七日陸軍省より發表された、偉功上聞に達した榮に輝く田中部隊將校斥候增島善平中尉は部下三名（岡井七之助一等兵、原幹一一等兵、莊田義高一等兵）とゝもに香港攻略上陸部隊の上陸地點偵察に細密なる實行力をもつて極めて豪膽かつ細心によくその使命を果し、香港島攻略左翼部隊の上陸戰鬪に確信を與へ香港攻略を早からしめ、西山部隊岩井工兵小隊は九龍半島に神速果敢なる行動をもつて敵をして對應する暇を與へず敵本防禦線瓦解の主因を作り香港島要塞攻略を容易ならしめた勇猛部隊である【寫眞】＝（上から）增島中尉、原、岡井、莊田各一等兵

陸軍省發表（九月七日午後四時）

香港攻略戰において武功拔群なりし增島將校斥候、西山部隊及び岩井工兵小隊に對しさきに同方面陸軍最高指揮官酒井隆より感狀を授與せられしが今般畏くも上聞に達せられたり

感狀

田中部隊陸軍中尉增島善平、同一等兵岡井七之助、同原幹一、同莊田義高

右は香港攻略戰において昭和十六年十二月十七日佐野部隊左翼隊長の命をうけ將校斥候として香港島上陸地點の偵察に任ずるや周到なる準備のもと廿二時卅分小舟に乘じヤウトンワン附近を出發せり、間もなく敵岸より照明せらるるや敢然海中に飛び入り相協力して舟を押しつゝ游泳渡海し廿三時卅分ごろ遂に敵岸に達し直ちに太沽造船所附近より香港島に潛入し、敵の哨兵、なかんづく特火點の所在、岸壁の狀況ならびに岸壁上の鐵條網の狀態地雷の有無などを詳細に偵察し敵の警戒、陣地の狀況を確認したるうへ翌十八日一時三十分再び敵の照明および射擊を冒して渡海歸還、具にこれを報告しもつて左翼隊の上陸戰鬪遂行に確信を與へ、また佐野部隊の戰鬪指導に貢獻せり、惡天候に斥候長以下旺盛なる責任觀念をもつて終始極めて沈着かつ細心克くその使命を達成せる結果にしてその行動は全軍の模範とするに足る

仍て茲に感狀を授與す

昭和十七年一月七日
香港方面陸軍最高指揮官　酒井隆

感狀

西山部隊岩井工兵小隊

右は香港攻略戰において昭和十六年十二月九日左攻擊部隊のうち第一線として西山部隊長指揮のもと連日連夜の行軍に引つゞき草山附近の戰線を豫習し、雨中城門貯水池東岸に進出して要衝二五五高地附近の敵狀を偵察し、敵の配備嚴ならざるを知るや機に乘じこれを奪取すべき意見を具申せり、しかしてその認可をうくるや夜暗に乘じ貯水池堰堤上を急進し、聳え立つ岩山を攀ぢ敵の機關銃火を冒して敵線の鐵條網を强行破壞し敵の特火點に迫り、あるひは手榴彈を投じあるひは白兵を揮ひ果敢なる攻擊を實施、激戰三時間餘、遂に敵陣地の頸綱たる二五五高地および三四一高地の特火點群を攻略し守備隊長以下を捕虜としてその指揮を混亂せしめ、敵の心膽を奪ひ敵本防禦線瓦解の主因を作爲せり、爾後部隊長以下積極果敢任務に邁進し克く戰機に投じ神速に敵の虛を衝き疾風迅雷敵をして對應の暇なからしめたるものにしてその武功拔群なり

仍て茲に感狀を授與す

昭和十七年一月七日
香港方面陸軍最高指揮官　酒井隆

詔書

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ皇祚ヲ踐メル大日本帝國天皇ハ昭ニ忠誠勇武ナル汝有衆ニ示ス

朕茲ニ米國及英國ニ對シテ戰ヲ宣ス朕カ陸海將兵ハ全力ヲ奮テ交戰ニ從事シ朕カ百僚有司ハ勵精職務ヲ奉行シ朕カ衆庶ハ各〻其ノ本分ヲ盡シ億兆一心國家ノ總力ヲ擧ケテ征戰ノ目的ヲ達成スルニ遺算ナカラムコトヲ期セヨ

抑〻東亞ノ安定ヲ確保シ以テ世界ノ平和ニ寄與スルハ丕顯ナル皇祖考丕承ナル皇考ノ作述セル遠猷ニシテ朕カ拳々措カサル所而シテ列國トノ交誼ヲ篤クシ萬邦共榮ノ樂ヲ偕ニスルハ之亦帝國カ常ニ國交ノ要義ト爲ス所ナリ今ヤ不幸ニシテ米英兩國ト釁端ヲ開クニ至ル洵ニ已ムヲ得サルモノアリ豈朕カ志ナラムヤ中華民國政府曩ニ帝國ノ眞意ヲ解セス濫ニ事ヲ構ヘテ東亞ノ平和ヲ攪亂シ遂ニ帝國ヲシテ干戈ヲ執ルニ至ラシメ茲ニ四年有餘ヲ經タリ幸ニ國民政府更新スルアリ帝國ハ之ト善隣ノ誼ヲ結ヒ相提攜スルニ至レルモ重慶ニ殘存スル政權ハ米英ノ庇蔭ヲ恃ミテ兄弟尚未タ牆ニ相鬩クヲ悛メス米英兩國ハ殘存政權ヲ支援シテ東亞ノ禍亂ヲ助長シ平和ノ美名ニ匿レテ東洋制覇ノ非望ヲ逞ウセムトス剩ヘ與國ヲ誘ヒ帝國ノ周邊ニ於テ武備ヲ增强シテ我ニ挑戰シ更ニ帝國ノ平和的通商ニ有ラユル妨害ヲ與ヘ遂ニ經濟斷交ヲ敢テシ帝國ノ生存ニ重大ナル脅威ヲ加フ朕ハ政府ヲシテ事態ヲ平和ノ裡ニ回復セシメムトシ隱忍久シキニ彌リタルモ彼ハ毫モ交讓ノ精神ナク徒ニ時局ノ解決ヲ遷延セシメテ此ノ間却ツテ益〻經濟上軍事上ノ脅威ヲ增大シ以テ我ヲ屈從セシメムトス斯ノ如クニシテ推移セムカ東亞安定ニ關スル帝國積年ノ努力ハ悉ク水泡ニ歸シ帝國ノ存立亦正ニ危殆ニ瀕セリ事既ニ此ニ至ル帝國ハ今ヤ自存自衞ノ爲蹶然起ツテ一切ノ障礙ヲ破碎スルノ外ナキナリ

皇祖皇宗ノ神靈上ニ在リ朕ハ汝有衆ノ忠誠勇武ニ信倚シ祖宗ノ遺業ヲ恢弘シ速ニ禍根ヲ芟除シテ東亞永遠ノ平和ヲ確立シ以テ帝國ノ光榮ヲ保全セムコトヲ期ス

御名御璽

昭和十六年十二月八日

けふ第九回大詔奉戴日
決意に起つ銃後
〔食糧節約と旱水害克服〕やり拔かう二事項

八日は半島二千四百萬愛國班員が新なる決意と感激をもつて更に力强く踏み出す第九回大詔奉戴日である、今や御稜威のもと皇軍の威武は北はアリユーシヤンから南は印度洋、マダガスカルに至る廣大な作戰が展開され皇國日本の榮譽は燦として世界に輝いてゐる秋、我々銃後は戰勝に醉はず愈よ兜の緒をひきしめて迫り來る大詔奉戴日の感激も新に皇軍への感謝と滅私奉公の誓ひを一段と固めなければならない、この日全鮮愛國班では午前七時打揃つて常會に出席、九月の總力運動實踐事項である〃食べ物を大切にして節約致しませう〃〃旱水害を克服して立派な成績を擧げませう〃の實踐項目を誠心こめて申合せるが、一方ＤＫからは山崎聯盟農林部長の、勝ち拔くために國民の一人々々が食べ物を大切にし少しでも無駄のないやうに、旱水害克服には官民必死の努力を傾け秋の收穫を前に今の裏作、越冬作物の栽培に今から準備を怠らないやうにと〃食糧節約と旱水害克服に就いて〃全鮮常會放送を行ひ、一億國民全同胞と共に感激深い今日八日大東亞聖戰完遂に邁つて一意邁進した

かくて緒戰の凱歌
香港攻略戰の全貌

【東京電話】部隊は大東亞戰開戰の劈頭の英軍の東洋勢力の牙城である處の香港を攻略することとなつた、爾來國が英米人を相手として戰ふのは初めてのことであつて、かつ大東亞戰の緒戰であるから部隊作戰の成否は爾後の戰局に重大なる影響をおよぼすといふことになつてをり、世界注視の眞只中にあつて帝國の面目を擔ふところの極めて重要な作戰であつた、十二月八日午前四時マレー、ハワイ方面の攻擊に呼應し國境突破の進擊命令が發せられた同時にわが航空部隊はいち早く敵の機先を制して啓德飛行場においで敵航空部隊を急襲してこれを擊滅した、このことが爾後の作戰を非常に容易ならしめてをる

續いて 國境の後方の山中に匿れてゐた部隊が猛獸の如くに國境を越えて英領内に殺到しその日のうちにその第一線を以つて九龍半島の要衝である大帽山の線に進出した、次で今回感狀發表に關係ある九龍半島の城門貯水池、砂田海南岸のトーチカに對する堅固なる敵本防禦線に對する攻略に着手した、英軍はこの本防禦線では相當の抵抗をなすべくいろ／＼な計畫を樹てゝゐたやうである、これに對しわが軍は重砲の轟回とか、爆擊その他の攻擊資材の集積充分なる準備の上に攻擊するやう手配してあつた、かつ有力なる一部を以つて砂田海を越えて敵陣地の右側背に迫り一擧にこれを殲滅するやう企圖してをつたが今回

感狀を 戴いた第一線部隊である西山部隊が戰機に應じて敵の配備の虛に乘じ二五五高地のトーチカ群を急襲しこれを取つた、わが主力はこの好機を捕捉して豕突これに兵力を加入して國境突破以來四日にして九龍市街の北側の線に進出した、そしてこの敵を一掃して爾後の香港島に對する攻擊の態勢を確立した、香港島に立籠つた敵は前面に機雷を有する幅三、四キロの海を控へ海岸には非常な堅固な設備があつた、濠山なトーチカ、數千の鐵條網、堅固なんかも三千も四千も海岸に埋めてゐる、これに加へて島内の險峻なる各山腹には堅固なる頑質のコンクリート製防禦施設を設けてゐた、そして島内西端の旗山とか、奇力山とかあるひは歌賦山とか西高山などには英人專用の防空壕を造つて兩翼には印度兵、カナダ兵を出して自分などは最後でこの壕に入る準備をしてをつた、さういふ備へ陣地を設けて日本軍が絶對に上つて來られないやうに備へてゐた

この敵 に對してわが軍はいろ／＼偵察の結果渡海計畫を樹てて香港島の東北方面から渡海攻擊することとなつた、渡海の方法としてはわが企圖を秘匿するためには大きな奇襲は出來ない、そこで敵の計畫の虛に乘じ時期的に奇襲するために非常に大膽であるが手漕の小舟による攻擊を選定した、さうしてこれを極力秘匿するために連日わが重砲の砲擊、飛行機による爆擊を敢行して島内の施設を破壞すると同時に何時この島に上つて行つたかわからんやうに擬裝したのである、このやうにして攻擊準備が整ひいよ／＼十二月十八日の夜香港島に對する敵前上陸を敢行した、當時の渡海上陸に任ずる第一線將兵は實際に必死の決意であつて白鉢卷に白襷、海面には敵の砲彈が唸り

曳光彈 は尾を曳いて花火のやうに飛び散り探照燈はきらめき敵の小銃、機關銃は雨霰と飛散る、それに重油タンクは炎々と燃え上る、これは敵がこの重油を海面に流して火をつけた、之には困るといふのでわが砲擊で炎上さしたものである、しかもそこ、ここにはわが砲によつて沈められた舟が燃えてゐる、その物凄い光景の中をわが白鉢卷に白襷の精兵が幾百となく小舟を漕つて勇々と進む光景は實際鬼神も泣く壯絶な言語にいひ表はせない歷史的な光景であつた、敵岸にはずらりと敵が配備してゐるところが天佑といふもおろかこの手漕による上陸計畫はうまく適中して敵には、小舟が襲來物を破壞して敵岸にとりつくまで氣が附かない

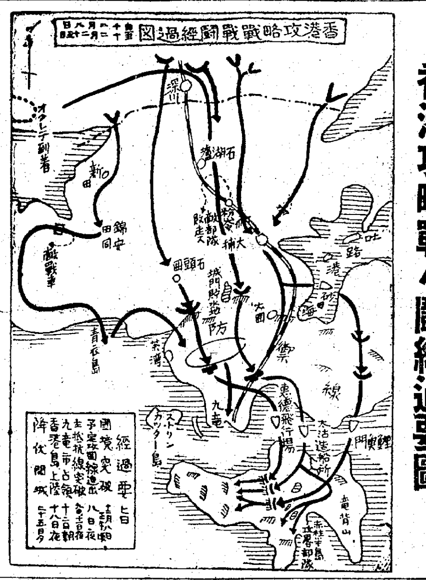
連日の わが猛攻にトーチカの中に入つて寢てゐるといふ狀況であつた、そこでわが第一線部隊は見事奇襲上陸に成功して第一回の上陸部隊は敵岸に地位を占めて敵のトーチカの間を縫つて陸岸にとりついてしまつたのである、次いで島内の攻略であるが最初に上陸した部隊は主として步兵と工兵であつたが九龍半島のわが砲兵陣地からは盛んに猛射を浴びせて午後豕突砲の掩護に協力した、さうして連日頑强なる敵の抵抗を排除して島内中央のニコルソン山、金馬倫山の要地を奪取した、この間も敵の逆襲は猛烈を極め遊擊はわが方の前線で穴の中に入つてをり夜になると出て來て陣地を持つて迫つて來る

この夜 敵を豕突擊退しこの要衝を陥れて敵の死命を制した、さうして十二月廿五日の晚方敵の各陣地に對して猛烈な砲擊を加へ最後の止めを刺さうと總攻擊の準備をしてゐる、その直前敵はわが猛攻の前に耐へかねて軍使を派遣して無條件降伏して來た、恰度晚方から猛烈な砲擊を加へそしてこの峻嶮な崖をのぼつて最後の突込みをやらうといふときに手を擧げたといふ狀況である、それから香港島攻略に際して敵の砲臺とか高速艇などが海上からやつて來た、城門貯水池を攻擊する場合にも敵の砲臺がわが攻擊して行く部隊を側面から射つて來る、高速艇なんかが香港部隊が渡つて行く船を掻き廻しに來る、それらは見事にわが山砲で射ちとつたが、高速艇なんかさんざんわが渡船を掻き廻して海岸にふら／＼になつて上つて來る、さうするとすぐ手を擧げて泳へてくれといふ譯である、それで自分のと終れりといふわけである、それから赤柱半島の邊りでも三千位出て來たが、これは皆逆にその半島に押込んでしまつた、さういふやうに斷面から出て來た奴或は海上の艦艇、高速艇などにより相當妨害を加へられたが、

これら も皆擊退してしまつた、かやうにして敵の東洋の據點であるところの香港島を擊滅したのであり、この緒戰における部隊は爾後の大東亞戰遂行に寄與するところ非常に大なるものがあつたと思ふ

註 特火點とあるはいはゆるトーチカであるが、一般にトーチカといはれてゐるものの中に掩蓋機銃座を含めてゐるがこれは誤りである、掩蓋機銃座はトーチカではない、特火點と稱する、嚴密な意味におけるトーチカは第一次歐洲大戰防禦陣地として登場したもので、近代戰における防禦陣地帶の前面には必ず無數の特火點が配置せられてゐる、これらは總て鐵筋、鐵骨、鐵道、軌條などを以つて構成されて厚さ一メートル以上をベトンで固めその型は円形、四角形、五角形或は龜の子型など多數ありその各一個の内部はさらに數個の部屋に區切られて各面に四乃至五の銃眼を持ちそれぞれ砲或は機關銃が据付けられてゐて掩蓋機銃座の攻擊力にさらに防禦性を加へたものである

香港攻略戰々鬪經過要圖

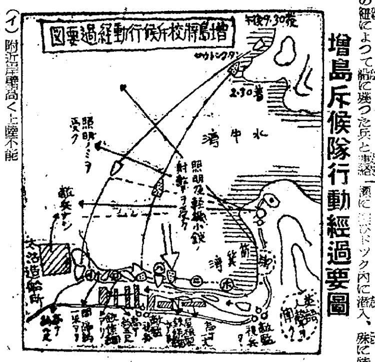


豪膽にして細心
敵情偵察の重任果す
增島斥候隊

昨年十二月十七日香港島攻略準備は豫定の如く進捗してわが攻略部隊の香港島上陸決行は一兩夜後に迫つた、堅固なる要塞施設に據つた敵は連日にわたるわが砲兵ならびに飛行隊の砲爆擊により漸次壞滅しつゝあつたが、戰意はなほも頑固であり、十三日に引續き十七日兩度にわたつて行はれたわが降伏勸告も拒絶した狀況にあつた、この時、左翼隊は豫定上陸點附近の敵情、地形偵察のため同日夜二組の將校斥候を派遣、增島將校斥候の指揮に當る增島善平中尉は命をうけるや時に游泳に秀いでかつ沈着の心得ある岡井七之助、原幹一、莊田義高の各一等兵を選拔し、支那人船頭一名を伴ひ全員便衣を着用、增島中尉は拳銃を、各兵は手榴彈二箇を便衣内に藏し、通譯を介して船頭に對する命令傳達方法として舵（兩脚を引く）、舵左（左脚を引く）、舵右（右脚を引く）、停船（頭を叩く）の合圖を定め、同夜十時三十分ヤウトンワンを出發した、かくて航行中敵の照明をうけるに至り、豫め準備したところに從ひ兵一名を船に殘して海中に入り、各自長さ約二十メートルの綱によつて繋つた兵と連絡をとりつゝ游泳渡海、同十一時三十分ごろ敵岸に達し、數日來の敵の銃砲を綜合して先づ太沽造船所を目標に潛入、殊に特火點（トーチカ）に前進、狀況を確め、さらに要點

（イ）附近より上陸せんとしたが岸壁高く不可能なため東進
（ロ）附近に棧橋を發見して上陸部下二名をもつて船の監視に當らせ鐵條網と岸壁間を匍匐偵察特火點に潛入したが、敵を認めず鐵條網破壞個所を通過、道路偵察のため海岸道に通ずる道路附近に至つたが、敵三名を發見折返して船に乘り、なほも
（ハ）附近の砂濱に船を進めて水中障碍物鐵條網を偵察、次いで
（ニ）岸壁を匍ひ上り附近に敵三名を發見、東方に敵兵の聲を聽くと同時に砲の射擊を見、上陸點は（ロ）（ハ）を適當と認め、再び（ハ）に至り綿密に偵察つて、豪膽にして細心よくその使命を達して斥候長以下旺盛なる責任觀念をもよび射擊をうけつつ翌十八日午前二時卅分頃無事歸還、詳細にわたりこれを報告左翼隊上陸戰鬪の遂行に確信を與へかつ作戰部隊の戰鬪指導を容易ならしめたのであつた

增島斥候隊行動經過要圖



（イ）附近岸壁高く上陸不能
（ロ）附近岸壁低く後方倉庫附近にはトーチカ等なく鐵條網は比較的簡單にして上陸に適す
（ハ）附近鐵條網稍複雜なるも上陸に適す
（ニ）附近岸壁高く上陸に適せず
（ホ）附近民船多く障碍を呈し且側防火力を受くる公算大なるを以て適當ならず

判決
第一上陸地點は（ロ）（ハ）附近に選定するを要す

奪取陣地を固守
敵主陣地の瓦解を早む

西山部隊（岩井工兵小隊を含む）戰鬪概要

昭和十六年十二月八日香港攻略の命令せらるゝやわが軍は勇躍英支國境を突破し第一線部隊は同日夜早くも敵本擴防禦陣地前方の要衝大帽山東西の線に進出した、當時九龍半島本防禦線に對する攻擊開始は十二月十四日頃と豫定されてゐたのである、西山部隊は十二月九日午後五時新線に到着、同六時降りしきる雨の中を草山南方四キロの山地に部隊を集結して前線中隊を城門貯水池東方高地に進出させ、城門貯水池南岸附近の敵情、地形を探索させた、西山部隊長は同方面に大なる兵力なしと判斷して上官に意見具申し、その認可を受けて二五五高地に對しわが陸軍傳統の夜襲を敢行すべく決意し、主力を率ゐて午後九時三十分堰堤北端附近に進出し若林中隊の偵察に基づき最後の夜襲準備を行つた、午後十時林中隊は二五五高地突入のため堰堤を通過し前進したが、わが軍の前進を知るや敵は周章猛射を浴びせて來た、林中隊は敵彈雨飛の中をも顧みず强行突破し堰堤を通過するや西山部隊長は岩井工兵小隊に對して堰堤を確保せしめ林中隊の戰鬪進展を待つた、午後十時三十分西山部隊長は林中隊の戰鬪狀況不明のため若林中隊とゝもに堰堤を通過し二五五高地山腹に進み戰鬪指導を決して前進した、しかし堰堤に着くや敵の熾烈な火線のため前進意の如くならず、部隊長は主力の通過不能と見るや直ちに副官を伴ひ勇猛果敢これを突破して遂に目的の二五五高地山腹に至つた、部隊長の果敢なる前進につゞいて若林中隊も敢然突進して高地腹に進んだ、一方林中隊は勇戰力鬪の結果午後十一時四十分二五五高地を奪取したのである、しかしその西南方突角高地より敵の猛射を受け攻擊意の如くならず進擊は一時頓挫する狀況であつた、部隊長は直ちに若林中隊を林中隊の前面に前進させ、三四一高地最高所の奪取を命令、林中隊は西南方突角高地に對し、若林中隊は三四一高地に向ひ各々猛烈果敢なる夜襲を强行、若林中隊は十日午前一時三四一高地を、林中隊は同午前二時卅分西南方突角陣地をともに奪取し、ここに城門貯水池南岸の敵中樞陣地を完全に奪取したのである、二五五高地を占領したころより觀音山ストンカッターの敵砲兵陣地より銃砲火の猛烈なる集中射擊を受けた、しかし部隊は若林中隊の一部をもつて三四一高地最高部を確保し、敵逆襲に對する據點とし各小路及び坑道を利用して砲火の損害を避け奪取陣地の確保に努め、部隊主力は高地北方麓において逆襲の準備をなし、爾後十二月十一日夕刻前進を開始するまで二晝夜敵砲火の中に毅然として奪取陣地を固守し、わが軍の攻略據點となり敵主陣地瓦解の主因を作り不落を誇つた香港要塞陥落を早めたのである

田中政務總監　森山法制局長官と要談

【東京特電】田中政務總監は七日午前十一時卅分首相官邸に森山法制局長官を訪問約卅分に亙り要談した

＝人＝

◇三田村治氏（總督府教學研修所教監）新任挨拶のため七日本社來訪

痔疾に　ロートナール
懸創殺菌性　アゾ色素製劑
本劑の主劑アゾ色素劑は殺菌止血力と共に疼痛抑制の鎮靜力が非常に强く肉芽の再生力で細胞内の細菌をも驅滅するので、効果は頗る迅速である
定價　一円・二円・三円　各地藥店にあり
發賣元　大木合名會社　製造元　東京新藥株式會社

水産林兼のびたみんAD
ビタドール
たいしつかいぜん、えいようほきゆう。

大東亞戰史
陸軍省報道部　堀田吉明
海軍中佐　冨永謙吾
外務省調査部　長谷川了　共著
日本出版文化協會推薦
陸軍、海軍、外務三省の新鋭が正確を期した大東亞戰綜合戰果の發表この一書に盡く。筆は遠く滿洲事變に端を發し、近くは珊瑚海大海戰に至り餘す處なく、挿入の作戰要圖、現地撮影寫眞は第一線を髣髴せしむ。
陸軍南方作戰要圖A本判全載　海軍作戰槪要圖二色刷二葉　寫眞、作戰略圖多數挿入　價二圓九十錢　〒廿錢
增刷出來
文部省・陸軍省報道部推薦　戰陣訓本義　文學博士井上哲次郎　中山久四郎著　陸軍、文部兩省より推薦され、戰陣訓解説書中の權威。　價一・五〇　〒一五
修正　人格と修養　井上哲次郎博士著　價一・五〇　〒一五
日本精神の本質　井上哲次郎博士著　價一・八〇　〒一五
國學院大學教授　佐伯有義著　臣民の道精義　價一・八〇　〒一五
發行　廣文堂　東京・京橋・京橋一ノ八

朝倉書店
農學博士　鈴木梅太郎著　改訂　植物生理化學
農學博士　菅川豊作著　園藝利用工業
京大教授農學博士　武居三吉著　炭水化物化學
理研化研所　櫻井芳人著　榮養化學
京大教授農學博士　大杉繁著　一般土壤學
鈴木文助・小幡彌太郎著　生物化學
農學博士　後藤格次著　有機化學
山本亮・大島康義著　熱帶農產資源と其利用（續刊）
東京神田一ツ橋二ノ五　振替東京八六七三番

中央公論社の新刊
東京市麹町區丸ビル五階　振替口座東京三四番
伊藤左千夫　齋藤茂吉　現歌壇の第一人者たる著者が、親しく教を受けた先師を欽慕讚仰するの餘り、その全業績を再檢解明した大著。（價四・五〇　〒二〇）
日本戲曲技巧論　中村吉藏　西歐の劇學的方法を參酌しながら、操淨瑠璃歌舞伎の傑作を分析批判し、十數年を要して成つた著者の畢生の論文。（價八・〇〇　〒四五）
黑い天使（現代世界文學叢書）　モーリヤック著　有永弘人譯　神を求めるが故に神を否認しようと苦悶する主人公の魂を通して、人間の哀しい神性を深く高き筆致に描いた傑作。（價二・〇〇　〒二〇）
私のアンデルセン　森田たま　世界の童話の父アンデルセンの傑作を著者の童心とによつて文字通り「私」のアンデルセンとした著者快心の著。（價二・二〇　〒二〇）
近代支那經濟史　平瀨巳之吉　支那民族資本の生成の悲劇たる舊中國社會の經濟構造を、資料を主として濱翔に得て科學的に分析解明した劃期的研究。（價三・五〇　〒二〇）
重版出來
近代日本文學の展望　片岡良一著
近代日本外交史　信夫淸三郎著
米　東畑精一著
日本農業の再編成　櫻井武夫著

長篇小說　あをば若葉　中村地平著　B六判・二七二頁　價二・二〇　〒一五
あをば薫る詩の島臺灣で、溌剌たる學生生活をおくる若人が、清らかな乙女を中心に結ばれ、高い理想と憧れをもつて人生の眞理と闘ふ青春の書である。　裝幀　中川一政
小說集　女性　太宰治著　B六判・二九六頁　價二・二〇　〒一五
才氣煥發の著者が、みづみづしい感情の動くまゝ若き女性になりすまして、潑剌たる女の告白を大膽率直に囁きまくる。女性小說中の白眉、太宰文學の一時期を劃する華麗な定本である。　裝幀　阿部合成
小說集　離愁　上田廣著　B六判・三二八頁　價二・二〇　〒一五
大陸に轉戰し今また比島に東亞道建設兵として活躍する著者が、眼底に映じた雄渾なる精神もて、豐富な體驗を語る息吹はげしい近作集。　裝幀　棟方志功

新刊　文學博士　山本信哉編　神道要典　國體篇
本書は主として國體・神祇・神道・道德の四編より成る。本篇は主として神道の經典・敎理・修養に關する資料を古今の典籍より採擇分類し、引用文には句讀點、解題を施し、何人にも容易に世界人類の指導原理たる神道の眞髓と國體の精華とを了得せしむる目的を以つて編輯したるものである。
定價　五・〇〇　送料　一五
東京日本橋本町　博文館　振替東京二四〇

英艦、獨潜艦と遭遇
シネス沖、壮烈激戦展開

【ビシー六日同盟】アバス通信リスボン電がリスボンに達した報道として傳へるところによれば、ポルトガルのシネス岬數浬の沖合において英艦船と獨潜水艦隊が遭遇し目下激戦中であり、兩國空軍もこの戰鬪に參加してゐるといはれる

米船團十七隻撃沈

【ベルリン七日同盟】獨軍司令部七日發表によれば、大西洋に活躍中の獨潜水艦隊は最近米國東岸ならびにアフリカ西岸において聯合國船團を襲撃、無能攻撃によつて船舶十七隻合計十萬八千トンを撃沈した

赤軍腹背に敵
獨、落下傘部隊を使用

【リスボン七日同盟】スターリングラードの危機と相呼應してコーカサス戰線は六日以來俄然激化するに至り獨軍山岳部隊は六日來重疊たるコーカサス山脈をぬつて走る數條の軍用道路の要所要所に構築した堅固な砲壘に據る赤軍に對し猛攻を再開戰鬪に從事する困難な地形を冒して險處に壮烈な山岳戰を展開中であり獨軍は更に六日午後多數の落下傘部隊を各處の赤軍陣地後方に降下させた結果赤軍は腹背に敵をうけて極度の苦戰に陥つてゐる他方モズドク地區でテリョク河を渡河した部隊と相呼應してモズドク地區より同河北岸に沿ひグローズヌイ油田を目指して東南下中の獨軍戰車部隊は六日夜强力なる赤軍裝甲列車と遭遇目下激戰展開中といはれる

米の戰費激增
八月中、四十八億ドル

【ブエノスアイレス六日同盟】アメリカの戰費支出の增加はインフレ傾向に拍車をかけてゐるが、米財務省の發表によれば、八月中の戰費支出は四十八億八千二百萬ドルに上り前年同月に比し約三倍の激增振りである、なほこの結果アメリカの國債發行高は八百六十二億七千七百萬ドルとなつた

米、勞銀の國家統制を立案

【ブエノスアイレス六日同盟】ワシントン來電によれば、米國において戰時インフレーションの傾向は漸次激化の一途を辿つてゐるので米政府はこれが對策として物價ならびに勞働賃銀の國家統制を立案中であるといはれる、しかしかゝる統制實行に當つてゐる大統領は近く全米各地を巡遊して國民に對し率直に說明かつ釋明する意向を有し議會有力派もまた他の重要諸問題は一時さし措いてもこの際大統領が巡遊して國民の自覺を求めることは絕對必要だとしてゐる

ス市周邊の兩軍戰況

【ストツクホルム六日同盟】モスコー來電を綜合するにスターリングラード周邊の兩軍の戰況は大體つぎの如く要約される

南部地區 獨軍はコーカサスに通ずる鐵道からボルガ河口にかけて堅固な陣地を確保し、すでに有力な部隊がクラスノアルメイスクとスターリングラードとの中間地帶に進出して直接同市に迫りつゝある中である、他の部隊はカラチとクラスノアルメイスクを繋ぐドン、ボルガ兩河の右岸に沿つて移動しつゝ赤軍陣地の脆弱地をすぐつて强襲を繰返し、鐵道線より離れた丘陵地帶を突破して西南方から同市に迫りつゝある

北部地區 獨軍のボルガ河到達によつてツボフカ南方に細長い「戰車の廻廊」が形成され、赤軍の新しい進出は目下のところ喰止められてゐる

西部地區 獨軍はこの方面にも戰車部隊を集結して猛攻をつづけてゐるが大きな突破は未だ成功せず獨軍の進出點は同市から最も遠い

トルコの中立は不變
第三國筋觀測

【リスボン六日同盟】ロイター通信アンカラ來電によれば、ルーズベルトの特使ウイルキーは六日カイロより空路アンカラに到着した七日トルコ外相カネメンジオグル氏と會見するが出來るだけ聯合國側に有利な情報を提供してトルコを聯合國側に引付けようとの工作といはれる、右に關聯してアメリカ側の情報はウイルキー特使の使命として次ぎの點を指摘してゐる

一、アメリカの戰時生産狀況を詳述し且つアメリカは武器貸與計畫に基き依然トルコに物資供給を繼續する用意あること

二、エジプトの戰況につきトルコの不安を除去するやうな聯合國側の情報を提供すること

三、アメリカは現在のトルコソ聯の國境を保障する意思あること

但しトルコ政府の中立維持の方針は從來同様戰況の推移に左右されず今後に處するも極めて明らかであるからウイルキーを通ずる聯合國側の一方的戰況觀測に左右されず今後も從來通り中立嚴守の政策を持するであらうと第三國筋では見てゐる

中立政策を堅持
亞國大統領再び强調す

【ブエノスアイレス六日同盟】ブラジルの對獨伊宣戰布告およびチリー大統領リオス氏の訪米決定など、南米諸國をめぐつて新たなる動向が擡頭しつゝあるとき、アルゼンチン大統領カスチーヨ氏は百萬を越える國民の平和祈願署名書贈呈式においてアルゼンチンの中立政策堅持を强調しつぎの如く演說した

アルゼンチン政府は誇りを以て中立政策を維持するものである、あるものはこれを以て孤立政策であると評してゐるが、それは大なる誤謬である、なんとなれば斷として中立政策を維持することは全世界國民に接することを意味するからである、余は政府のこの態度は斷じて非難さるべきではないと確信する、またアルゼンチン政府の中立政策はその經濟的獨立に支障を來さしめるものであるとなすものがあるが、この批評は一部の眞理を含んでゐることを認めねばならない、しかしわれわれは今日まで中立政策の堅持によつて政治的獨立に邁進してきたのであつて經濟的獨立こそは今後國家を雙肩に擔ふ青年諸君に課せられた使命である

洋灰配給機構整備
要綱を地方長官諸團體へ通牒

【東京電話】商工省ではセメントの供給數量の減少ならびに輸送力の不足に對處し、セメント配給の圓滑をはかるため、現在の販賣機構なるセメント共販株式會社を改革しメーカーの代行販賣制度を廢して一手に買取販賣を行ひ得るやう强化するとともに卸賣業者の整理統合により全國八ブロツク別に地方販賣會社を設立することとなり五日附次官名をもつて左の如きセメント販賣機構整備要綱を各地方長官ならびに關係團體あて通牒した、新機構によるセメントの配給は明十八年一月一日より實施される

洋灰共販の改革

販賣事務の製造業者代行制度を廢止して共販自體で一手に買收販賣を行ふこととし、新たに設立される地方販賣會社の參加およびセメント消費狀況調査を目的とする機構を整備する、また地方販賣會社の設立に伴ひ現在の販賣店(メーカーの特約店)制度を廢止する

地方販賣會社設立

イ、現在約千三百名を數へるセメントの卸賣業者を整備統合して北海道、東北、關東、中京、北陸、大阪、中國および九州の八地區にそれぞれ地方販賣會社を新設し、軍官需輸移出を除き、各地區內で使用される一切のセメントの販賣を行はしめる

ロ、地方販賣會社の資本金は取扱豫定數量を基準として定め、株主たり得るものは從來セメントの製造業者またはセメント共販よりセメントを直接購入してゐたもので現にセメントの販賣業を營むものに限る、但し本年八月三十一日現在においてセメントの製造業者またはその役職員が當該販賣業者の資本の半額以上を所有する場合は株主たり得ないこととする

ハ、道府縣知事、セメント卸商業組合理事長ならびにセメント共販の役職員をもつて各地區ごとに委員會を設置し、またセメント統制會にセメント販賣業整備實施委員會を設置して、地方販賣會社の設立に關する事項を協議せしめる

二、地方販賣會社は札幌、仙台、東京、名古屋、新潟、大阪、廣島、福岡に本店を置き、その他の府縣廳所在地に支店または出張所を、その他必要地に營業所を置く

ホ、地方販賣會社の設立に伴ひ、道府縣セメント卸商業組合および日本セメント卸商業組合聯合會は解散する

ヘ、小賣業者の整備

小賣業者には兼業者が多いので整理は行はず、昭和十二年七月乃至同十六年六月の期間において繼續してセメントの小賣業を營みたるものをして道府縣單位に小賣協議會を結成せしめるなほ現在の小賣商業組合を改組擴充して小賣業者に對する取扱ひ數量の決定に當らしめる

獨自の方策に切替
貯炭、貯鑛の處置問題

輸送問題による無煙炭の貯炭と鑛石の貯藏はすべて生産維持の重點となつて現れるに至り、臨時協議會はこの對策として重要物資營團法の進出による買取を希望し折衝したが、法的な實現は困難となり一應打切つて別途これを獨自の立場で臨時方策が樹立されることとなつた

東亞協同組合協議會開く

【新京七日同盟】東亞協同組合協議會第二次年次大會は七日午前十時より新京ヤマトホテルにおいて開催、日、泰、中華、滿洲各代表來賓など百五十餘名出席、劈頭各代表よりそれぞれ皇軍將兵に對する感謝決議、滿洲建國十周年慶祝の決議、大東亞戰爭完遂に關する決議を提案說明ありこれを可決、次で笠原關東軍參謀長などの祝辭あり、午後は宮城遙拜より事務上の諸報告が行はれたのち加盟團體よりそれぞれ議案を提出、詳細な報告があつて第一日の日程を終了した、なほ同協議會は八日も續行される、朝鮮提出議案(一)朝鮮における戰時經濟統制金融組合の地位について

商工經營研究會
來る十九日開く

中央商工相談所主催の第三回商工經營研究會は來る十九日午前九時半から京城商工會議所別館に開催、大政翼贊研究室および府內各金融機關調査部、財務協會、商議中央會議員ら出席し

一、經營上よりみた統制經濟の影響と中小商工業の將來

二、組合主義、資本主義の實績とその對策

について討議する

N大勢依然不變N
東に西に大敗の聯合軍生色なし米英の再起百年河清を俟つに等し我建設戰の經濟的價値益々大なり株界の[illegible]動期待不[illegible]
京城府明治町二
秋田證券
電話本局(2)五一五五

京城近郊地價
税務署の調査終る

都心地と附帶地の土地賃貸價格を調整する目的の下に一昨年公布された調整令に基いて昭和十五年十二月以來財界名士廿九名の委員を設置して愼重京城近郊の地價を調査中であつた京城税務署ではこのほど膨大な調査も終了したので直ちに委員會を開催細密な再檢討を行つたが、四日これも無事終了したので愈よ最後的仕上げに着手することゝなつた

今回の調査は京城をはじめ全鮮各府邑土地に行はれてゐる關係上、同税務署の調査資料が最も重要視され、このために各委員も廿ケ月に亘つて調査に努力血みどろな敢鬪をみせた、今後は內務的な整理に移つて明年三月初旬頃までには全部の完成をみることゝなつてゐるが、これに基いて改められる地税の公正化に多大な期待がかけられてゐる

江界水力臨時總會

江界水力では來る二十五日同社臨時株主總會を開催、副社長榛葉孝平氏任期滿了につき改選ならびに重役三名增員の件を附議するが榛葉副社長は再選重任に內定、增員重役はいづれも社員中から拔擢する筈である

內山公使外相訪問

【東京電話】歸朝中の駐佛印公使內山淸氏は七日午後三時五分首相官邸に東條兼攝外相を訪問、現地事情を報告同三時五十五分辭去した

三菱銀行總會

【東京電話】三菱銀行では五日本店に定時總會を開催、當期利益金處分案(配當年八分据置)の件を附議可決した

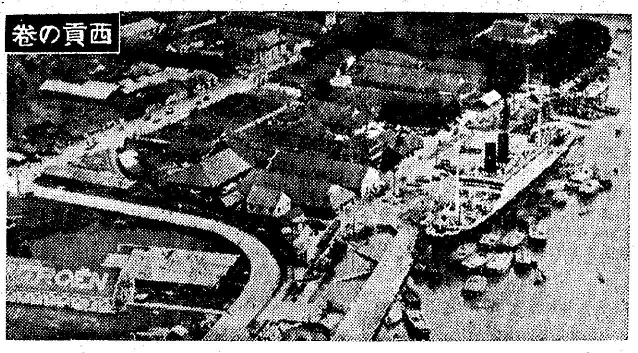
無電台

校正の手落に非ず

◇……七日朝刊の本欄に「校正の手落」と題して目下商工獎勵館で開會中の大東亞綜合展覽會出陳の滿洲重工業開發株式會社の設立を大正元年と記してあるは校正の手落ちだと指摘してありますが

◇……該圖表は滿洲重工業開發株式會社發行の印刷物によりて記示したもので、同會社の設立は滿洲國成立前の大正元年九月十八日に間違ひありません、その後康德四年(昭和十二年)十二月廿七日特殊法人會社として改組せられたものです

◇……從つて校正の手落ちではありません(展覽會主催社)



◇――亞細亞に還つたサイゴン港――◇

南の海と港 (完)
土井孝治氏談

【サイゴン五日同盟】アジヤ大陸の一部が印度支那半島となつて西南太平洋の中心めがけて走つてゐる、その突端に日の丸とフランス三色旗が翻つてゐる天然の良港"サイゴン港"である、サイゴンこそ大東亞戰爭の勝ちいくさの出船の港として、わが將兵の赴く米の宿途の港として、或は又大東亞の海の街道の最大の港としてのみならず大東亞戰爭の戰火を蒙らなかつたフランスの港として他の大東亞の諸港と趣きを異にしてゐるが、今このサイゴン港の話を大阪商船〇〇丸の船長土井孝治氏に聞いてみよう

平和港サイゴン

サイゴンの港もこゝ一、二年の間に隨分變つた、戰前はフランス船が港を獨占してゐるかたちで、日本船といへば大阪商船のサイゴン・バンコツク航路、南米航路、西貢航路の船が時々サイゴンに寄港したゞけですが今はどうです、完全に日の丸の旗が三色旗を壓倒してサイゴン河は大小の日本船で膨れあがつてゐるではありませんか、かうやつて港鐵一つくはぬ靜な港を眺めながら話をしてゐると日本のどこかの港にゐるやうな錯覺を起します、このサイゴン港はメコン河のデルタにあつてサンジヤツク岬水先案內所から サイゴン河を四、五浬も遡つたところにある佛印第一の良港ですが、元來この港はフランスが一八六〇年安南支那に勢力を扶植してから本國との連絡港として選定しその後倉庫埠頭の擴充に努め現在ゆうに〇〇トン級の船を入れ得る大商港とまで發展したのです、ハノイが政治上の必要から無理に造りあげた町であるに對し、サイゴン市はサイゴン港あつての街です

漲る"日本"一色
良港遂に亞細亞に還る

アジヤへ還る港

佛印はその生産物資が南方で繁榮と區別され北の農産物はハノイ、ハイフォンから輸出し、南の農産物はこのサイゴン港から輸出してゐるのです

つまりメコン平野やカンボヂヤ平野にできた農産物を華僑が安南人より買取つてショロンにあつめショロンから二本の運河を通じてサイゴンに送り、サイゴン港からは輸出の實權を獨占したフランス人が莫大なる利益を收めて諸外國へ輸出してゐたのです、このフランスの極端な保護政策によつて佛印と佛本國或はその他のフランス植民地間の物資交流以外は殆ど認められず、戰前日本の船などは港の隅にお情で入れて貰つてゐた有様でしたが、大東亞戰爭勃發後の今日は御覧のとほり日の丸で港は一杯になり三百年前の八幡船を彷彿たらしめてゐる次第です、また戰前は農産物の輸出港であると同時にフランス雜貨の輸入港でしたが今日は專ら日本向け米、玉蜀黍、マンゴ、ロープ、タンニンの大量輸出と各種日本商品を輸入する商港として又大東亞の海上交通の荷役力につけてもサイゴン港といへば有名なほど劣等能力しかあげ得ない港でしたが日本人が來てからは一日〇〇トン以上は絕對に不可能であつた荷役力を安南人、支那人と協力一日〇〇萬トンの能率を上げるやうになり、更に日本人は南部佛印の農産物をショロンから運河によつてライターで運ぶ運搬操作の改善を研究し、今まで不可能視されてゐた七、八百トンもある所謂海上トラツクを運送出來るやうになりました、とも角亞細亞の故鄕に還つたサイゴン港の相貌を眺めると隔世の感に打たれます(大本營許可濟)

顧る滿洲建國十年 (一)
政治篇

柳條溝の一發

全アジヤの解放と再建を方途とするわが政策が規定確立され、英米の東亞羈絆の殲々たる野望と勢力を一掃して、滿洲國が道義國家として新生し建設されて早くも十年の歲月を閱し隆々たる國運の伸張を見る

こゝに滿洲建國史をつぶさに繙くまでもなく、柳條溝に炸裂した昭和六年九月十八日夜の銃聲はまさに東亞新秩序建設の序曲であり、ベルサイユ體制が包藏する東亞侵略崩壊の葬送曲であつた

建國以前の滿洲は世界の邊陬に位置しながらも、北東ソ聯に接壤するところは大半は山に蔽はれ、北西の小興安嶺一帶は太古さながらの密林で覆はれ、北に國境を劃する黑龍江、その支流松花江の流域は一望千里の沃野が展けた穀倉を形成し暗に國際勢力の抗爭の舞台であつた、世界注目の『東亞の火藥庫』であつた、しかして永く支那の恩澤を蒙ることなく、各地に割據してゐた地方軍閥は居住民を飽くなきまでに搾取し、苛斂誅求の秕政は安寧も秩序もなき文字通り『化外』の暗い運命に追ひ込まれたアジヤの一角の領域であつた

自衞的義軍に皇軍が起つまでの經緯を今一度回顧すれば、大正五年張作霖が奉天督軍に任ぜられて以來張學良に至る二代の間、張政權の秕政、不當なる課税、紙幣の濫發、或ひは張田賀等の方法をもつて搾取し軍費の捻出に充て、果ては日露戰役においてわれが血であがなつた權益範圍を何時が何時(?)形に剝奪し排日、日貨排斥、半島人壓迫等の不法が昂じ遂に特殊權益地域を柳條溝に爆破するの暴擧に出たのであつた

王道樂土への胎動

こゝにおいて大東亞新秩序建設の先驅的聖業の火蓋は切られ、皇軍は神速果敢に匪賊軍閥を掃蕩し民衆搾取の政權、政商、貪官汚吏はことごとく滿洲から掃蕩した、時を移さず純朴なる民衆は起ちあがつた、樂土建設を希求し來つた文治派をはじめ軍閥政治に反撥するものは翕然として蹶起する新國家建設運動に加擔した、澎湃として民衆の間に芽した東亞の理想的樂土建設に呼應して、まづ奉天省をはじめ吉林、黑龍江、熱河、或ひは北滿特別區の各省が相前後して獨立を宣言し、自衞自治を目的とする地方維持會自治委員會が漸次成立これらの地方自治機能を有機的に指導統制するため奉天に自治指導部が設置されるに至つた

次いで奉天省政府が樹立され獨立の機運はいよいよ釀成され機熟して大同元年二月十六日奉天の張景惠邸において臧式毅、熙治、趙欣伯、馬占山等民衆代表が會合して新國家建設に就いて熟議し越えて同十八日委員長ならびに委員連署を以て獨立宣言文を發表し新國家建設の理念として一、軍閥を根絶し國民を蘇生せしむ一、門戸開放、機會均等、世界民族とともに共存共榮一、內を安んじ、外に和し、民生を厚くし、階級鬪爭を根絶す一、との綱領を中外に宣明した、獨立運動は急速に擴大し、次いで國家組織の大綱の決定をみた、即ち一、新國家は滿洲國と稱す一、滿洲國の元首を執政と稱す一、滿洲國の國旗を新五色旗と稱す一、新國家の政治は民本主義に由る一、首都を新京(長春)に定む

『東亞の火藥庫』一擲
王道の下 一新の國內諸體制

滿洲國の肇建なる

かくて政府組織法的に人權保障の條令の決定によつて滿洲國の肇建はなり柳條溝事件以來僅か半歲を出ずして四千萬民衆を天照す新獨立國家は逞ましく誕生したのであつた

獨立國家としての體制を整へるにはまづ國際的に外交關係を設定し列國の承認といふ法的な手續が必要である、わが國は滿洲國の獨立を尊重しその健全なる發達を促すことが東亞永遠の平和を確保する所以なりとし昭和七年九月十五日列國に先んじ臨時議會をもつて滿場一致可決滿洲國を承認した、こゝにおいて新京執政府に於て鄭國務總理と武藤信義特命全權大使との間に『日滿議定書』の調印式が行はれ名實ともに東洋永遠の平和が確立されたのであつた

既成概念をもつてする一聯の諸列强は武力鑑定と言ふ方式に伴ふ當然の歸結として滿洲はわが國の植民地として獲得するものと推斷したのであつたが、王道國家の建設といふ比類なき形態をもつて世界を瞠目たらしめた八紘一宇爲の道義精神の發揚を物語るものである『日本は滿洲國をその住民の意志に立脚し、自由に成立し、獨立の一國家を形成せるに至りたる事實を確認したるに由り、滿洲國は中華民國の存する國際約定は滿洲國に適用し得べき限りこれを尊重すべきことを宣言せるにより、日本國政府及び滿洲國政府は兩國間の善隣友愛の關係を永遠に鞏固にしその領土權を尊重し東洋の平和を確立せんとする』と明確に規定してゐるのである

欺瞞リツトン報告書

滿洲國の建國によつて世界は新たなる轉機に直面した、支那側はわが自衞手段の正當なる理由を排して滿洲事變を國際聯盟規約十一條に基きこれを審議に附し英國の畫策の中に加盟諸國は國り十三對一の大差をもつてわが異意を廢するに至らなかつた、次いで聯盟理事會は『日支間の平和の基礎を攪亂する慣れある一切の事情の實地調査をなす』との理由からリツトン(英)クローデル(佛)等の派遣は所謂リツトン報告書となつたもとよりその報告內容は東洋平和招來の事態に對して一顧の認識もなく、日支紛爭を究明したものではなかつた、昭和八年三月二十七日わが國は何等かゝる事態に顧慮されることなく凜然と國際聯盟を脫退、詔書の渙發を拜したのである、こゝにおいて彌が上にも滿洲建國の礎石は固まつた

協和會の誕生をみる

王道政治をもつてその國家理念として建國を見た滿洲國はその政治組織に意を注ぎ、專制政治を排し、民主々義の議會政治を選ばず、道義世界の建設を究極の理念とする民族協和の政治たる所謂協和政治に則り大同元年三月九日政治組織法、人權保障法、國務院その他の部局官制を發布しかくて數次の改革を經て着々近代法治國家としての體制整備をなした、錯綜した民族を包括する滿洲は民族協和の實に深く留意し施策したのである、かくてこれが指導の一半は官に入り、一半は野にあつて創業建國の巨歩に大なる役割を果し、この建國の精神を母胎として大同元年七月二十五日協和會が誕生した

翹望の帝政實施

順天安民を國是とし、萬邦協和を建國の理想とする建國二周年の記念日に際し四千萬民衆翹望のうちに帝政の實施を見、康德元年三月一日國都新京において即位式の大典が擧行され國礎は泰山の安きに置かれ、次いで滿洲建國精神の經典ともいふべき回鑾訓民詔書が發せられ文教の振興なり、また十五種目三十六箇種の重要經濟の統一による財政の確立、國利民福を圖る產業開發、經濟建設と交通の整備等國運の發展を遂げ苦難な過程を經過し今日の隆昌を招來したのである

國防治安もまた國軍の創建により建軍、整軍の過程を經て今日精軍の期に達し徵兵制の確立とともにその威容を誇つてゐる、ここに立憲君主國體制は整ひ立法、司法、行政の統治組織は比類なき成長をとげつゝあるのである

偏たり北の備へ

東亞新秩序建設の段階は支那事變から更に大東亞戰爭に發展し飛躍なる國際環境を制壓してわが國は世界平和招來に渾命してゐるがこの先驅的事業たる滿洲事變による滿洲國の創建こそはアジヤの解放、思想の統一、更に朝鮮の價值を再認識させる內鮮一體の强化、或ひは廣域經濟の確立、防共の重大なる意義を闡明し、今次大東亞戰における南方經營への不拔なる信念を顯示する素地を與へ、更にまた南北綜合經營なくして大東亞經濟の安定を保し難きを痛感せしめたのであつた、日滿一體化による安定感に經濟力の增强あつて南方發展あり所謂北守南進の體制は更に强化され滿洲國が北の分野を擔當するの役割の重要さにあらゆる角度より總力を發揮して擁助協贊すべきであるを敎へるものである

痔 ぢなら
ヘモロス
★陸軍官立病院採用★
治し方秘訣公開
痔はどうして起る?根治するにはどうすれば良いかを詳しくかいた本を差し上げます。
坐薬 軟膏
東京・城東 大興製薬

淋病
短期內服
膿漏・膀胱炎・中耳炎
急性・慢性淋疾
濕疹・腫瘍・面皰
日本東京共同販賣會社
內服
ケンゴール
治療期間の化學的短縮により
快心の治療
急性淋疾慢性淋疾・女子淋疾
本劑は急性症用のスペシヂン二基性と慢性症用のメチーレンブラウ二基性とを苦心研究のゴール劑で組成した多基性化合物ですから、各々の治療力の上に二者の協力相乘の獨自の治療性能を有し排尿痛及尿道分泌物は服用數日中に消失して頗る快適に化學的治癒へ達します。
淋菌撲滅作用は本劑獨特の三、四服用法によりその威生命を發す。五十四錠を三日間(一日三回、一回六錠)に服用、後四日間連續休藥します。之れを1クールとし急性は1、慢性は4クールを基準とす。本劑の組成分たる二種の化合物は何れも自家製藥なる爲、高純度を有して功果頗る鮮明然も藥價低廉なる故、治療上好適である
1クール 1.50
2クール 2.80
4クール 5.30
病院用 12円
全國藥店ニアリ。必ズ「ケンゴール」ト御指定下サイ。品切ノ時ハ直接本社へ御注文下サイ
東京市芝區通新町十三番地
總代理店 合名會社 河原商店
振替番號(東京)三五〇一九番
電話三田(二)一六八五 一六八六
K1

積極的强壮劑
"ブタバ"
ビクラ
心身改善の推進力
從來の榮養强壮劑は第二次的なるに反し、ビクラは積極的に身體の衰弱狀態に活力を與へ各機能を根本から積極的に活動させる綜合作用をもつ理想的な强壮劑です。
ビクラにはアルギニン、肝、コラエキス、ストリヒノス、マンガン等の最新榮養素が學理的に配合され、是等の成分が總合的に作用し治療效果を發揮します
(適應症)
心身の過勞・神經衰弱・食欲不振・病後病弱・新陳代謝障碍・榮養不良・精力減退・腦力衰退・四肢冷感・更年期症及び手術後の衰弱等
價格 内服液 二五〇瓦 二円五十錢 一 金七円八十錢 特大錠 百八十錠(約廿日分) 金三円
(全國一流藥店・各デパートに有ります)
特約店 光榮商會 高橋盛大堂 島田商店
發賣元 (大阪)武田長兵衛商店 (東京)小西新兵衛商店
製造元 岡山市 株式會社 林源十郎商店

職場で燃やせ愛國心

危險な所では沈着第一
メンソレータム
常備すれば心强い
特効 けがやけど 虫さされ ひび・あかぎれ 痔疾 鼻づまり 口内炎
二十五錢 四十五錢 九十錢
メンソレータム
9―33A

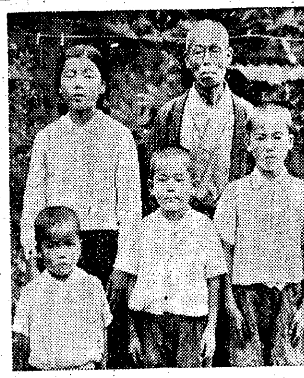
商業登記公告
[illegible]
京城地方法院

燦!香港攻略の陰にこの武勳

敵トーチカに忍ぶ 豪膽增島中尉

僚友が語る

去る昭和十六年十二月香港攻略戰に將校斥候として水中深く上陸地點の偵察にあらゆる困難を突破して敵情を隈なく探り翌日歸還、後續部隊の敵前上陸遂行に絶大の貢獻をなした田中部隊增島喜平中尉以下四勇士及び同戰闘において敵陣地たる二五五高地、三四一高地を攻略中部隊長以下を掩護として抜群の戰功をあげ香港攻略を早からしめた偉功が今回天聽に達し感状に輝く勇士達を感激に咽ばしめてゐるが、これら勇士を手塩にかけて育て上げた軍國の父や母、又は僚友を訪ねて感激の言葉を聴く



寫眞=增島中尉の家族と偉功に輝く增島中尉

【岐阜電話】個人感状の榮譽に輝く四勇士を出した〇〇部隊の副官として活躍、香港敵前上陸直後敵彈に左眼から左耳を貫かれ、今は岐阜陸軍病院に傷痍の身を養ふ青木壬生夫中尉は戰友增島中尉の偉功を回想して左の如く語つた

わが軍の武士道的降伏勸告も効なくいよ〳〵総攻撃のやむなきに至つた〇日、上陸地點敵情視察のため『部隊から有力な將校斥候を出せ』との〇〇命令が出た時、部隊長はじめ部隊幹部が期せずして增島中尉を念頭に浮べたのだつた、自分は增島中尉ほど如何なる事態に遭遇しても臭氣の片鱗すら見せず淡々としてしかも積極かつ的確に任務を遂行する男を知らない、この大命をうけた時も彼は常と變らぬ平靜さで、ちよつと隣りへ買物にでも行くといつた調子だつた彼は剛膽のやうな兵三名を選んだ、それが筒井、莊田、原の三人の一等兵だ、五ノツトの潮流と三千五百メートルの海をはじめから泳ぎ拔くつもりだつたのだらう、やがて四名は支那服に身を包み夜陰に乘じて木舟を漕ぎ出した、しかしこれが敵に氣づかれないはずはない、間もなく探照燈と機關銃の掃射がはじまつた、この時部隊長以下はこの企圖の失敗を覺悟したが、全く不可能としか思へぬ敵情偵察に大成功を遂げたのだ、增島の姿を見た自分は思はず駈け寄つて『どうだつた』と叫んだ時『うん大したことはなかつた』とたつた一言漏したきり詳しく語らうともしなかつた、しかるに豪膽といはうか、不敵といはうか敵トーチカに入つて敵兵の數、機關銃の數はもちろんのこと、地雷の有無まで足で探り鐵條網の有刺無刺は手で握つて確かめるといつた全く人間業ならぬ手段で詳細正確に偵察して來たのだ、これが敵前上陸作戰をどれほど有利に導いたかはかり知れない、かくて上陸戰は增島小隊が右翼第一線を突進して案内役を勤めあの華々しい大戰果となつたので

胃腸に はぶ茶 夏川茶舖

亡き母にも此の感激を

增島中尉の嚴父は語る

【三島電話】個人感状の榮譽に輝く增島喜平中尉はさきに論功行賞の榮に浴した勇士で、靜岡縣田方郡中郷村の出身 留守宅には嚴父芳平さん(六〇)のほか田方郡韮山村國民學校教頭の長男芳衛氏(三〇)夫妻および四人のお孫さん、三島高女出身の令妹貞子さん(一三)などがゐる

中尉は四男で母キワさん(…)は今年三月中尉の偉勳も知らずに他界した、嚴父芳平さんは三明村議を勤めた村の有力者でけふの感激を次のやうに語つた

喜平は少年時代から軍人が好きで陸士卒業と同時に藤井部隊に配屬になりましたが出征以來は『無事軍務に精勵してゐるが、實家には變りはないか』と簡單な便りがあるばかりで戰況など一度も知らせてくれません、今春三月母が死去しましたが、まだ本人には通知してありません早速墓參をして亡き母にけふの榮譽を報告してやりませう

軍國の筒井家

有難いことです 譽れに感激を嚴父は語る

【名古屋電話】筒井一等兵を生んだ譽れの筒井家は愛知縣知多半島の南端から舟航三里、伊勢三河灣の孤島愛知縣幡豆郡佐久島村六八にある、今は筆の漁撈期で沸き立つてゐるが感激のなかつたろひに醉念のつく勇士の父久之助さん(…)母花さん(…)は天聽に達したわが子の偉勳を聴かされて非常に感激、昨年十一月手紙とともに現地の七之助一等兵から送られたユニオンジヤツクの旗の下に鐵條網を張りめぐらした香港監視哨の寫眞を取り出してぢつと見つめるのだつた、同家は長男市之助一等兵(…)次男市次郎一等兵(…)三男信三郎兵長(…)四男七之助一等兵(…)と四人の兄弟を戰線に送り、五男の八藏君もまた見事甲種に合格して御奉公の日を待つてゐるといふ、散兵線の香戒積驗下一を誇る同島にも比類を見ぬ軍國一家だ、嚴父久之助さんは語る

島は今繁の秋で年寄りがこんなことをしとります、わしが年をとつとるので七之助は御召しをうけるまで一生懸命仕事を助けてくれました、この村の子供は十二、三の頃から海草取りをやるので皆泳ぎは達者です、七之助も六年生の時五十町遠泳試驗が通つて泳ぎと舟を漕ぐことは人様に負けなんだ、それがきつと今度お役に立つたのでせう、有難いことです、伜のことが天子様の御耳に達したと聴いてはわしもばあさんもじつとしとれんでのう、もつたいないことだ、伜たちの歸るまでは一生懸命働きます

【寫眞=筒井一等兵の家族】

滿洲國文化展 城大で開催

城大大陸文化研究會では滿洲建國十周年を記念して來る十五、六の兩日に亘り同法文學部第一、二會議室に『滿洲國文化綜合展覽會』を開催、法文側から鈴木武雄教授の蒐集した軍閥政治時代の滿洲における濫發された紙幣をはじめ同教授の滿洲における宗教の研究資料、圖書館所藏滿洲の歴史、地理等考古學に關する研究資料のほか、事變から建國當時にかけての宣傳ポスター等の蒐集があり、醫學部側から同解剖學教室今村豊教授が多年に亘り現地踏査蒐集した滿洲全一円に住む民族の移動分布を示す頭蓋骨が陳列され、理工學部側からは滿洲の地下資源開發に資するもの、同農科側からは森林教授の滿洲における動、植物に關する研究資料等多數貴重な出品がある筈である

"一家の光榮" 感泣する原上等兵の嚴父

【岐阜電話】個人感状の譽れに輝く原一上等兵の實家は岐阜縣惠那郡付知町に農業を營み、天和元年以來連綿二百五十年を誇る同町屈指の舊家である 留守宅には祖父粂之助翁(七二)を初め祖母乃知さん(六〇)實母カツノさん(四三)それに養父の文雄氏(四三)と義妹キチヨさん(一八)義弟日出夫君(一六)の六人があり、長兄正一君(二〇)は上海敵前上陸生殘りの勇士で目下軍屬として天津に活躍してゐる

少年時代の原一上等兵は、かなりの腕白もので乘馬と水泳がなにより得意だつた、小學校高等科一年在學の頃付知川で危く溺れようとする少女を激流にざんぶと身を躍らして救ひあげ、ときの宮脇知事と救護會支部長から表彰されたことはいま以て町民の語り草となつてをり如何に少年時代から責任感と敢闘精神に燃えたつてゐたかゞ窺はれる、十九歳の少年時代から憧れの軍人を志し斷然意を決して陸軍を志願、たゞちに現役を志願して十四年一月〇〇部隊に入營、その後歴史的香港攻略戰に參加、現地除隊とともに軍屬となりいまなほ北部スマトラに活躍してゐる、今日の榮譽を齎すと、祖父粂之助翁は一家一門の光榮です、あの子が二歳のとき亡くなつた長男(實一上等兵實父)もどんなにか地下で感激してゐることでせうと老の眼をしばたきながら靜かに奥の佛間に姿を消した

一瞬敵艦員二つ

痛快なる必中彈

荒鷲同乘記

【〇〇島にて〇月〇〇日篠田海軍報道班員發】叩いて打たれ現はれては沈む米英艦隊は僅かに潜水艦によるゲリラ戰を挑んで行動く敗戰を糊塗してゐる、然し見敵必滅のわが無敵海軍は空に海に鐵桶の監視網を張りめぐらして敵潜水艦の妄動を撃砕してゐる八月〇〇日太平洋の眞只中に展開された海鷲の壯烈な敵潜水艦撃沈の實況をこの眼で見た胸のすくやうな快報

自分はかねて哨戒の勞苦を體驗すべく念願してゐたが、くしくもこの日その外艇機に搭乘するの幸運にめぐまれた、〇日早朝基地を離陸した、南洋には珍しいどんよりした涼しい夜明けだつた堂々の編隊は進みに進む、朝日に輝く銀翼、紺碧の海、何といふ美觀だらう、しばし戰爭を忘れてこの大自然に見とれた、やがて物凄い積雲の中へ突入した

敵潜水艦見ゆ 機内は全員戰闘配置について突然飛ぶ嚴密である、雲多く超高度を飛ぶ生れて初めて空氣の稀薄さを痛切に感じた、飛行〇時間機上で糧食の包を開かうとした途端『敵潜水艦見ゆ』と甲高い聲が聞えた、非常ベルがけたゝましく鳴つたと思ふと、機は猛禽鷲の如く獲物を狙つて急降下してゐる、自分はあわてゝ座席から飛び降り窓に敵を見た『あつ』眞黒な米國潜水艦が浮上してゐるではないか、手がふるへて來た武者ぶるひだ、操縦員を見ると照準器を握り敵艦を狙つてゐる、神々しい姿だ、潜水艦は白波を立てて走つてゐる、必死に逃げながら潜航を始めようとしてゐるらしい、しかしその足搔きも遅かつた、間髪を入れず必中彈は機を離れてゐた

思はず合す手 銃後の國民戰士が丹心こめた爆彈は今こそ憎い獲物にすひこまれるやうに落ちて行く、思はず手を合せた、痛快々々狙ひは違はず潜水艦の艦橋に二發命中大爆發を起したと見る間に見事に兩斷された、餘りの鮮かさにしばしは眼を疑つた、しかもこの十秒とたゝない中に敵影はもう見當らなかつた、〇〇メートルの爆風を感ずる位の低空爆撃で敵艦の斷末魔が手に取るやうだつた海面にはまだ浮物がたゞよひ、水は海と油だけが夥しくあふれでてゐる、上空を一旋回するとその海原ももとの靜けさに歸り後にはあの名の如く平和な碧海が小波をうつてゐた、雲間からちらつく艦影を認めてから撃沈するまで僅に〇〇秒この壯烈な情景をカメラに收めようとしたがそれどころではない、まさに一瞬の出來事だつた、レンズを向ける心の餘裕を持たなかつたのだ

會心の頰笑み やがて機は編隊に加はりさらに哨戒コースを東へ東へと飛び始めた、幸運を押へきれず『實に嬉しいな』を連發すると例の如く無表情のまゝの機長は『獲物が小さくて……母艦だつたらなあ』と初めて笑つた、そしてさらに〇時間の哨戒を終へ午後〇時基地に歸着した、機長から『米潜水艦一隻發見これを轟沈しました』との報告に對し〇〇部隊長は『よし、御苦勞』と唯一言應ふ而もなく次の哨戒行の準備に取りかゝつた、日の出前から日の出後まで雨も風も遮ぎるもの無き哨戒の出撃は續いてゐる

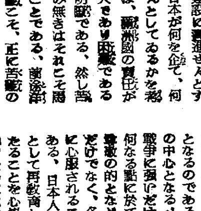
建國十周年に寄せ(四) 滿洲事變を想ふ

新秩序の建設に自ら範となれ

前關東軍司令官 陸軍大將 植田謙吉

滿洲國が建國以來順調な發展を遂げ、近く建國十周年の祝典をあげることは、大東亞建設の前途に洵に力強さを與へるものである、日本の使命は英米勢力の東亞侵略を、斷固驅逐を排除して、東洋人の東洋を建設するにあり、滿洲事變、更に大東亞戰爭といふもの、時とところを異にこそすれ目的は同じだ、滿洲事變は支那事變の基であり、支那事變は大東亞戰爭の基であつた換言すれば遠く滿洲事變は大東亞戰爭の基となつてゐたのである

今日大東亞建設が着々進められんとする際、この滿洲事變によつて誕生した滿洲國が着々たる發展を遂げ、あらゆる困難を解決して行くかどうかといふことは、大東亞建設の問題を解決するもつとも重要な要素である日本を中心に大東亞戰爭を完遂し、大東亞共榮圏を確立するには、南といはず北といはず何れも重要ではあるが、片足を動かすには一方の足などつかりと大地を踏張つてゐなければならぬ今日大東亞戰爭が廣大なる諸地に遺憾なく遂行されてゐるのは、北に滿洲國の厳然たる存在があるからである、現在の如く航空の發達した時代では、大陸も海洋と同じ大空の下にあり、大陸も海洋と同樣新しく考へ直さなければならぬが、如何に航空が發達しても近い所と遠い所、頭と足では異らなければならぬ、滿洲の重要性は大東亞戰爭によつて益々加はり來つたものといふべきである、しつかりと足を踏張らなければならぬところである、それだけ責任も增して來た譯だ、日本の力の入れ方も一時的、表面的には多少の伸び縮みはあるが、困難な重要性は却つて加重されてゐる、日本と滿洲は如何なる場合にも離るべからざるもので大東亞共榮圏の中でも最も緊密な關係に置かれてゐる、これは戰に有無相通ずるといふ利害關係だけではない、有無相通ずることは、國と國を民族と民族とを融合せしめる因子ではあるが、利害を以て結んだものは利害によつて離れる危險がある、同じ共榮圏によつて結ばれ、同じ理想の實現に向つて一致協力する程ひものはない、日本と滿洲の所謂一體一心の關係がこれであつて、お互ひに益々これを深めるために努力しなければならぬ



滿洲國の歩みは途中多少の曲折はあつたにしても兎に角非常に順調な發展を遂げたといふのは事實である、これは洵に喜ぶべきことではあるが、順調に過ぎるとお坊ちやんの弱々しさに陥り易い、世界の殆んどすべての國が長い間戰爭に捲き込まれてゐる時、滿洲國ほどの樂土はないであらう、少しばかりの物資窮屈など問題ではない

滿洲國が眞に日滿一體となつて大東亞建設に邁進せんとするならば日本が何を企て、何を達成せんとしてゐるかを認へるならば、滿洲國の實質が如何に重大であり困難であるかは自ら明瞭である、然し困難の無きはそれこそ困らしいことである、困難があるといふことこそ、正に苦難に甲斐があるといふべきである、甲斐ある苦難でなければならぬ建國十周年を迎へた滿洲國は凡ゆる意味において大東亞新秩序の範とならなければならぬ、滿洲國においてうまく行つてゐるかどうかといふことは、直ちに南の方に影響するのである、民族の協和も、この言葉は滿洲國で生れたのであるが、滿洲で實行されてゐることが手本となるのである、民族協和の中心となるべき日本人は戰爭に強いだけでなく、如何なる點に於ても他民族の尊敬の的となり、國として心服されることが必要である、日本人自ら日本人として再教育し眞の日本人たることを心掛けねばならぬ、そして他の諸民族は日本人の考へてゐることを理解し、これに心から打融けて信頼するやうになることが第一である、永遠の結合はすべて信に基かねばならない

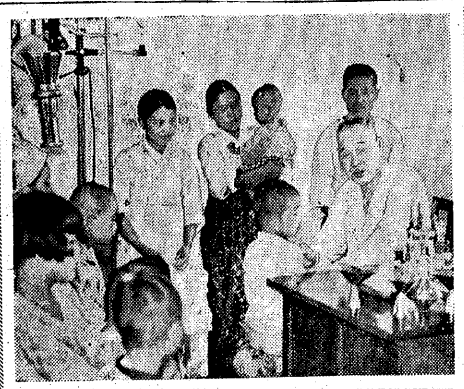
殘らず出さう金屬

違反には罰則 けふ強制讓渡令發動

總督府では昨年來鐵製品及び銅製品の特別回收につき金屬類回收運動を展開して一般民間に死藏されてゐる金屬の原料資源獲得に努めてきたが大東亞戰爭の進展に伴つて兵器その他軍需品、艦艇は更に船舶等の金屬資材を多量に必要とするので從來法令によつて指定されたる回收物件を大量に保有してゐる店舖、事務所等には特にこの際回收の強化促進を圖る上から回收物件を指定期間內に強制的に讓渡せしめることになり八日をもつて強制讓渡命令を發動即日實施することになつた、右につき鹽田企畫部長は次の如き談話を發表、指定施設方面のみならず一般家庭でも率先銃後の赤誠を披瀝して金屬資源の回收に協力するやう要望した

鹽田企畫部長談 今更申すまでもなく近代戰は一大消耗戰であつて此の戰爭に勝ち拔く爲には莫大なる軍艦、戰車、飛行機等の兵器及彈藥其の他各種各樣の軍需品を必要とするばかりでなく廣大なる南方の占領地域と帝國との間に物資の交流を計る爲には之又莫大なる船腹を必要とするのである、之等兵器其の他の軍需品、船舶等を急速に充足するには鐵や銅等の金屬資材が非常に多量に必要とされるのであるが、我國の斯種金屬の原料資源の供給力は決して充分ではないのみならず之が不足を補充すべき南方占領地よりの資源も當分の間は輸送上の制約の爲大きな期待を持つ事は不可能であるので、軍事上、生產擴充計畫遂行上絶對必要とする一定の供給力を確保する爲には國內資源を回收する事も已むを得ぬ事であり朝鮮においても中央政府の方針に順應し昨年來鐵製品及銅製品の特別回收に付官民、公共團體は勿論汎く一般民間に亘りこれが運動を展開し來つたのであるが、これ迄の回收實績を見るに一般家庭に對し率先垂範すべき工場、事業場或は一定規模以上の店舖、事務所等法令に指定されたる施設に付ては未だ回收物件を多量に保有して居るに拘らず供出が捗々しくないのでこの際之が強化促進を計り指定期間內に一齊に讓渡申込を爲さしめ國家の要望の要請に應ぜしめん爲本強制命令を發動せらるゝに至つた次第である從つて今般は指定施設の方面のみの強制であり本強制命令に違反した場合は國家總動員法の罰則即ち十年以下の懲役または五萬円以下の罰金に處せられることとなるのであるが法的強制の有無に拘らず一般家庭は勿論、神社、寺院、教會等に於ても前述の趣旨を充分理解し此の機會に一層國策に協力する積極的熱意を示されたいと思ふのである

又本府に於ても回收物件に對する代替資材の配給、回收物件の轉用資材に付て特に意を用ひ回收の萬全を計りつゝあるのである、要するに金屬の回收は大なる緊急的、効果的生產であり國家の之に期待するもの極めて大なるものあるを理解し指定施設方面に於て苟にも法に觸るる如き事なきを期するは勿論一般家庭に於ても徒に躊躇的批判に墮することなく率先銃後の崇高なる責務を果す樣一層の協力を希望する次第である



帝都の半島色

(二) 深川枝川町隣保館

眞の皇民化へ 若き半島は育つ

宛ら一家の二百世帶

おませなズボン吊りや、水玉模樣の制服をつけたおかつぱさんが五六十人、木の香も新しい講堂に、可愛いお手手をツンと伸ばして十列整隊……『皆さん、これから天皇陛下の在します宮城に向つて參拜をいたしませう……最敬禮ツ!』

池田主任の號令でひそと心ひきしめ可憐な最敬禮の一ときである

こゝは、はるかに海につゞく深川埋立地の市營枝川住宅——約一千四百名の半島同胞が二百の世帶を營んでゐる

半島出身者の生活向上を目ざし東京府協和會がこゝに帝都唯一の半島者のみの隣保館を開設したのは、ついこのあひだ——七月のことだが、わづか一ケ月餘の日子のあひだに、住民たちは、こゝをわが家の延長として團欒、心の安息所、生活のよりどころとして百パーセントに活用するやうになつた

診療室、購買部、保育室、入浴室等々の近代的設備は、半島人の父として高名な藥師寺館長はじめ十名の職員の獻身的努力により、直接的には住民の生活改善の原動力となり、ひいては日本精神昂揚の運動として展開され、眞の皇民化運動にたゆまざる拍車をかけつゝあるのだ

池田主任は語る——

『こゝには廿二の隣組があり、その常會には、つとめて婦人をあつめ、日本家庭の深淵な精神生活を說くやうにしてゐますがしかし賴母しいのはやはり、青年と子供ですね』

枝川町を中心に、半島出身者のみの青年團が組織され、約百名の團員の結束は立派なブラスバンドさへ持つて、獻金運動、勤勞奉仕の銃後運動等々に、眞先かけての敢闘を續けてゐるといふ

どこからか『愛國行進曲』の合唱……ペンキの色あざやかな建物の上の大日章旗が、凉しい海風にはためき出した【寫眞=隣保館內の診療所】

聖戰美術を語る集ひ

國民總力美術家協會では七日午後七時から町府一丁目萬鼎で美術に對する座談會を開催、去る六日から總督府美術館に開幕された『聖戰美術傑作展』のために來城した文展審査員鶴田吾郞、江藤純平兩氏以下協會から山田新一氏外和洋畫家六名が出席、出品作品に對する感想と意見を交換、銃後の御奉公を誓つて九時散會した

山陽線復舊 けふから開通

【廣島電話】過日の風水害により不通中であつた山陽線の戸田—三田尻間の復舊工事はその後鐵道局必死の復舊作業により漸く八日より開通するに至る旨七日午後七時廣島鐵道局より左の如く發表された

不通中の戸田、三田尻間は八日午後上り急行六列車同下り急行五列車より開通の豫定之により大陸行の旅客は直通連絡するとなつたが現場は旅客は相當輻輳してゐるので一時に多數の旅客の出動は見合せてもらひたい

盲目者の福音 十二日府內でも實施 開眼診療

盲目者の福音、開眼診療一千名にのぼる京城醫專病院長佐々木博士の無料施術は京畿道平澤を振出しに道內二十一ケ所で巡回診療中で既に八ケ所を終へたが現在まで盲人眞一千名を超え、開眼手術は八十名の多きに達し光明世界へ見事更生した盲人は感泣して銃後奉公の誠を誓つてゐるが、京城府內では來る十二日午前九時から醫專病院で診療を實施する、七日佐々木博士は病院で〝盲目絶滅〟の念を次のやうに語つた

さる七月十九日から道內各地に於て日曜、祭日を利用して診療に當つてゐるが一日百五、六十名八ケ所で千名近い患者を取扱つた、開眼手術も八十名近いが何れも盲目から救はれて喜ぶ姿に私共も感激の奉公を誓つてゐる次第です

大詔奉戴記念預金
勝ち拔け聖戰
殖せよ貯蓄
朝鮮殖產銀行

デルモライツ

藥用化粧水
高雅な香にお肌の手当に
タイナーミックス

家庭の害虫驅除に……
慰問袋に
イマツ

整髪に
チック 丹頂
さあ今日も清新な氣分で
金鶴香水株式會社

萬年筆用
ライトインキ
天下一品! 一家一瓶!
前線の御勞苦を感謝し銃後の戰ひを勝拔きませう!
ライト

のんで治せ
不治と諦めた眼病に光明
猩獸劑
眼科專門藥院
明石市相生町郵便局東隣

化膿症疾患
白虎
京城 日東製藥

子供の病には
東京 ザ 孫太郞蟲を呑せて下さい
朝鮮總代理店
久保商店京城支店
京城府黃金町七丁目一三四
電話東局(5)一四六五番 振替京城一二八八九番
(全國百貨店有名藥店ニアリ)

醫學博士 小村榮三
內科 兒科 コムラ病院
入院隨意

模型飛行機 グライダー 各種部分品 專門
三木樂器店

院長 井上國久
井上內科
昭和通ロータリー
電本1951

警防團・工場・鑛山に!
各種消火ポンプ
アルマイト製集團用湯沸器
ガス用 1,2,3,5斗入
木炭用 1,2斗入
トウランダム各種研磨布
其他警防サイレン及電氣反射笠
發賣元 野村殖産貿易株式會社
京城府明治町一丁目五九番地
電話本局(2)二七三二番

結核 體質の改善に!
ヨード含有量 昆布の一五〇〇倍
新強壯精力劑
¥1.85 ¥4.30 ¥8.00
藥店にあり
東京・アルス藥品部

內服治療の新銳品
新檢出の強精成分アロルモンを主劑とす、大腦下垂體を刺戟し前葉ホルモンの分泌を促進以て睾丸及び卵巢の內分泌機能を活性化體力を增進す
作用全身的・急速なる活力の恢復へ
神經衰弱 月經不順 神經痛 疲勞倦怠 病後產後
三六錠 三・〇〇
理研ホルモン錠
總代理店 株式會社 玉置商店

トランシット
在庫豊富
株式會社 伊藤商行 機械部
京城府漢江通三角地
電話龍山代表④六四三番

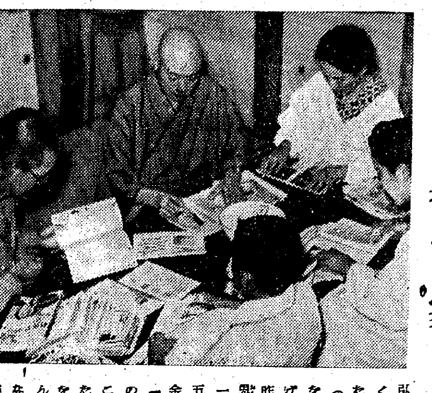
各種石綿製品
ジョイント シート パッキング
石綿板
乞御照會
辰巳商事株式會社
京城府古市町四三
電話本局(2)代表八一四六番

京城版

徽慶町愛國班員の道路清掃奉仕

徽慶町會の全愛國班員一同は七日午前十時から町内に總出して道路を隈なく清掃、約三時間の勤汗奉仕を行つた

恤兵金に袋貼り 譽れの家にこの美談



愛兒を二人までも靖國の神とした〃譽れの家〃が前線へ恤兵金を送るために毎夜全家族で袋貼りをしてゐたといふ頭の下る話……西四軒町二六盛田愛之助氏は支那事變の起るとともに令息（上等兵）弘（兵長）両氏を戰線に送つてゐたがくもなく護國の英靈と化させたあと、清野夫人と共に三男勤君（京中五年）四男君（京師附屬五年）を両兄に劣らぬ立派な干城に仕上げるための努力を續けてゐたが、昨年秋以來努力による恤兵獻金を思ひ立ち毎夜子供を利用しては一家總力で紙袋を作りこれを本町五丁目軍人援護會に持參して恤兵金に代へてゐた、盛田氏は語る『金額は僅かですが恤兵金は私達の努力で醵出したがつたのです、これは軍人援護會の申合せでやつたゞけで別段私の家ばかりがこれをやつたといふわけではありません、毎月二百枚以上は造ることになつてをりますがこの工賃は五十錢です、地下に眠る二人の子も私がからして働いて獻金してゐることを知つたら必ず喜んでくれることでせう』【寫眞＝紙袋を貼る盛田さんの一家】

額く心その儘に 一石二鳥『神前貯蓄』 一、十五両日京城神社で

大東亞戰爭の進展に伴ひ國民貯蓄の增成は現下の急務とされてゐるが、神前に誓ふ心を貯蓄心に置き替へたならばといふ精神運動に着目した京城府では朝鮮金融組合京畿道支部と協調の上一般府民に對し敬神の觀念の涵養に努むると同時に貯蓄報國の決意を振作せしむる一石二鳥の妙案として『神前貯金』を創始、今後一日、十五日の參拜の度に神前に額く心をその儘に貯金こもる貯金通帳をその場で係員に手渡す方法をとりこの爲京城金融組合員は毎月一日、十五日午前六時から正午まで京城神社參集所に出張現場取扱ひをなし通帳には決意を示す神前貯金記念スタンプを捺印することゝなつた、種類は一年以上の据置預金の一種類とし個人のほか團體の貯金も取扱ふもので銃後國民の生活刷新と貯蓄報國の徹底を期するため古市府聯盟會長の名をもつて七日各方面實踐部長、町聯盟理事長に對しそれぐ通達した

日婦舞鶴町分會の結成式

日婦舞鶴町分會結成式は去る六日午前九時から新堂町奨忠國民學校講堂で高京畿道支部長をはじめ古市京城府支部長、役員、會員一千五百餘名の臨席の下に擧行された、式は水出同町聯總代の開會辭から始まり宮城遙拜、國歌奉唱、設立經過報告に引續き高京畿道支部長、古市京城府支部長の祝辭あつて、皇國臣民の誓詞、萬歳奉唱の後、戰時下相應しい一致團結の力強き發足會を終了した

敬明高女で戰時調理講習を徹底

戰時下銃後女性に最も合理的な調理方法を教へ込み生活を簡易化しようと敬明高女では從來においても四年生が毎日交代〃戰時調理講習〃を行つて誠意これが徹底に努めてゐたが新學期を迎へ野村校長は二學期こそ學園の生徒は總ての勉學に經濟的時期であるから勉強をしなければならぬと全校生を督勵ます一方、國家への協力と家庭への内助の功をみせ物資節約を期し

幸あれ勉學の青年に 麗し内鮮一體の支援

主從の柵をこえて發露された内鮮一體の美談——榮町一ノ六一森本武次さん方に使はれてゐる半島人青年木谷平次君（二〇）は傭人の身ながらも勉學で永登浦熟練工養成所を卒業して京城驛に勤務中、それまでに主人は肉親も及ばぬ面倒を見て來たが平次君の將來に期待をかけてゐた森本さんは同君のたかまる向學心を買つて、更に東京の某機械學校に入學せしめ卒業までの學資を毎月與へようといふ麗しい世話がこの程龍山署に知れた

家なき天使に强制豫防注射

街の鼠浮浪兒が媒介者として厄介な存在となつてゐる浮浪者へ强制豫防

本券番で慰問演藝會を開催

本券番では九日午前十時半から〇〇部隊で慰問演藝を開催することとなつたが、一行十八名の美妓は同日午前九時大宮社長に引率されて出發する

清掃陰の功勞者 感心な馬車屋さん表彰さる

清掃作業の陰にはこんな奇特な馬車屋さんがある、府内新堂町一六五忠山寄一さん（五七）は七十頭の馬をもち府の清掃課に供給してゐるが他に有利な勞働條件をもつて勢者が勧誘に來るがそれこそ馬の身に飢餓と闘流し六年間といふもの終始變らぬ誠意をもつて馬車の供給をしつゞけ府當局を感激させてゐたが五日古市京城府尹から表彰を受けた

獻金の栞

て次代の子女保護の實を擧るべく、更に一段と諸會を徹底的にやらせることになつた

京南町一四七理髪業北川高次氏は七日東大門署を訪れて妻の忌明けを記念して金六円を獻金寄託した

◇……第二高等女學校第五學年竹組大石美都子さんは京畿道で募集した貯蓄獎勵ポスターに去る八月十五日二等に當選して戴いた賞金五円かなんとかお役に立てたいものとこれに更にお小遣の五円と合はせて武田校長のもとに獻金を願ひ出た

六十名を同寮裏に集めて午前十時から腸チフス豫防注射を行つた

班員を動員して清凉里驛前清掃

東大門署保安係では管内清凉里驛前道路の塵埃處理問題を殺じてゐたが、近く具體的徹案を見ることになり、管内の商工人總に全愛國班員を總動員、塵埃處理運動を施行することになつた、清凉里驛は府内に運搬される大量的な集荷所で馬車輸の通行が頻繁である點から汚塵もひどく道路の破壞が多いのでこれを徹底的に防止せんとするもので、各町聯盟と協調の上近くその實施に移ることになつた

川柳協會で半折色紙即賣展 九日から丁子屋

朝鮮川柳協會では『全國川柳家國防獻金半折色紙即賣展』を國民總力聯盟文化部及び日本川柳協會後援の下に九日から十三日まで五日間丁子屋ギャラリーで開催することになつた、鮮内の著名作家は固より東京、大阪、九州それに滿洲などの川柳人から半折六十點色紙短冊各百餘點の出品あり、盛會を豫想されてゐる

林總領事の發見

街の慰問袋

日本精神の鼓吹と日華青年の提携を唱導して半島在住華僑のため粉骨碎身する林總領事はまた古き東洋の傳統を愛重し古代趣味に愛着を感ずる—といつてゐますが先頃總領事館の倉庫の中から古色蒼然たる一枚の額を發見して大喜び少くとも八十年前に北京で製作されたであらうといはれる美人畫で古代衣裳もあざやかな仲々の骨董品『今時の中國青年は知らぬ風俗ですがこの傳統の中に東洋的なものを感じて私は打たれてゐます』と林總領事は畫面の額をしみぐと見上げました【寫眞＝時代のついた美人畫】

本町區司法保護の結成式

今回大久保眞敏、小林源之氏以下四十九名の委員決定をみた本町區司法保護委員會結成式は九日午後一時から本町警察署で開催されることとなつたが、山澤京城地方法院檢事正ほか檢事六名が出席する

不良飲食店一齊取締……東大門

署保安係では野中主任をはじめ全係員が管内飲食店の一齊點檢を行ひ闇取締不正業者に不正物資取扱を嚴行したがなかにも酒、醬油類は徹底的な鑑定を行ひ銃後生活の安全を圖ることになつた

十字路

組切期間が終つたトタんに炭屋サンが大黒星を出しました

◇……〃抱き合せ〃御法度をしつてか知らずかこの頃の炭屋さん品不足を楯に一俵二円何がしの木炭一俵買ふに必ず炭商組の代用炭を押しつけ主婦連を悩ましてゐる

◇……然もこの代用品を買はないと以後は絶對に〃配給〃しないと威かくするといふ

◇……かくて加へて此の代用品、火持が悪いばかりか、カロリーが少く灰ばかりが多くなるといふ代もの——『全く困つたものです』とはあるお主婦さんの話

文化

漢方醫善導（1） 杉原德行

京城帝大醫學部教授

半島民衆の過半數の生命を託せられてゐる漢方醫が從來殆ど放任の状態に置かれてゐたのは誠に遺憾であつた。然るに、先般局長會議において武田局長が小磯總督閣下が漢方醫善導に言及せられたのは劃期的な事といはねばなるまい。

余は一漢醫研究家にして、幾ひ漢方醫書を、ひもとき、多少漢方醫學に通じ、また現在の漢方醫に接する機會あり、彼等の實状をも知る。よつて敢てこの問題に就て本紙をかりて愚見の一端を述べんと欲する次第である。

朝鮮に現存する漢方醫中、その正道を歩む者は極めて稀にして、大多數は邪道に陷つた者である。恰も佛教から喇嘛佛教のラマ教が派出せる如く、伏魔神祕等の醫學の嗜へた陰陽五行説の實を採らず、名を採つてゐる者である。恰も孔孟の教を履き違へて、年百年中白衣を纏ふ風習をつくつた如き狀態である。斯の如き漢方醫を見て、漢方醫學を云々せんとする人は、恰も朝鮮寺の喜欄を見て御釋迦様を批判せんとする者である。古代の東洋人が創成した醫學を究明することもなく、その影を見てこれを卑下せんとするのは、近時叫ばるゝ權文字教育の中毒ではあるまいか。

序に一言する、本邦に於ては漢方醫學に皇の歩を缺して皇漢醫學といふ。これ即ち在來の本邦醫學に漢時代に完成せられた漢方醫學の粋を採り、両者を融合せしめたものであることを示す。而して本邦においては皇漢醫學は邪道に陷ることなく、正道を歩みつゝ明治維新まで榮え、淺田宗伯先生の如き大家が輩出した。明治維新の文明開化の叫び、の大嵐に漢方醫學は殆ど滅んだけれど、近時其の復興氣配がある。蓋しあの時代は西洋文化輸入時代にして其の先陣を承るものが長崎修築のオランダ醫にして騎虎の勢、右來の皇漢醫學を廢止したのである。

京日歌壇 吉井勇選

京城 武藤貞芳

己が郷を愛するのみを賴りとし敢て貧困に堪へて久しも

水原 神山浩

朝鮮のこもらふ街を歩みつゝすがしきもののあはれを思ふ

京城 素紗 月良重信

潤道く遙けき果ては筑紫路と思ひて見れど見えわかぬかも

蔓越の壁に貼りたる大地圖は日當るところ色の褪りをり

手にとりておし戴いて句唄を眺めあかずも記念の郷を

【雜詠】毎月廿日締切▲官製ハガキに一人一枚三首以内▲京城日報社學藝部『京日歌壇』あて▲住所氏名明記のこと

菌を科學する 今度の日曜

清凉里へ

碧く澄んだ秋空の一日を家族連れ立つて山野に親しみ、菌を科學しながら過ごしませう〃と國民總力朝鮮聯盟の後援で來る十三日（日）に總府林業試驗場、朝鮮科學普及協會とお話の會を開くことになつた、當日は午前十時までに清凉里町林業試驗場（清凉里電車終點より徒歩約十五分間）に集合し午前中は同試驗場高木博士の實物觀察による『どんな菌が毒なのか』『どんな菌が食べられるか』『菌料理はどうすればよいか』などの詳しい指導講話があつてから、午後一時までに各自持參の日の丸辨當と水筒で中食、午後は場内の實地指導に從つての採集に移り、解散は午後四時頃の豫定だが、雨が降れば中止になる

女子實業の父兄懇談會

京城女子實業では來る十二日（土）午後二時から來年卒業生二百三十名の各父兄を招き例年通りの懇談會を開くが從來の單なる親和の意味に止めず時局突破の覺悟を强調、生徒に關しても卒業後も學校と密接な連絡をとり、特に職業戰士として實社會へ進出する者には一段の正しい理解を持つてもらふことなどの眞剣な意見の交換を行ふ筈である

文化だより

◇金村龍濟氏 永らく勤務中の東洋之光社を退社

◇秋蒔種子配布 草花の種蒔季節は岡山縣邑久郡長船園藝試驗場では送料として切手廿錢を送れば種苗や西洋草花の種子十二種十二袋に栽培の注意を添へて送つてくれる

不連續線 ある評價

『あたしね、きのふ映畫見に行つたんだけど、この頃は西洋物がないでせう。それに、日本物にも碌なのがないから、つまんないつてないの。でも長谷川一夫が出るのなら、あたし二度でも見に行くわよ。ですから母さんたら機嫌が悪いつちやないの。さうね。佐野周二は嫌ひよ。肥つてるせゐか、顏がむくんだやうに見えるんですもの。それよか上原謙の方がスマートでいゝわよ。うふゝゝゝ、結婚つて。なら、やはり長谷川一夫ね』

滿員電車の中で、友だちらしい女と、大きな聲で話してゐる若い洋裝の女の顏容と趣味を、ほかの客はなくすぐつたく評價してゐた。

ラヂオ 8日

朝 六・〇〇體操（大詔奉戴日校庭より中繼—東京帝國大學）▲六・三〇（城）大詔奉戴日常會の時間、食糧節約と早水害克服について、國民總力朝鮮聯盟農林部長山澤和三郎▲一〇・〇〇幼兒の時間・東京コドモ唱歌隊▲一一・〇〇國民學校放送『二年生の時間』奥野直哉

晝 〇・三〇合唱日本放送合唱團▲四・〇〇（城）國民學校放送『教師の時間』

夜 六・三〇（城）座談會（朝鮮語）還兒を育む母の勞苦を語る▲七・三〇（城）總力回覽板—九月の卷—▲八・〇〇放送劇喇叭—原田重久作—▲九・〇〇（城）野談（朝鮮語）『頌德碑』崔汝成

愛の赤道【204】 竹田敏彦作 都竹伸一繪

二人の被害者（十）

『………』

佐智子も、君子にさう言はれると、我れと我が眼を疑みさなに、思はずはつとして口を噤んだ。君子は、覗き込むやうに、

『どうかなすつたの？』

『どうもしませんわ』

佐智子の胸を、激しい悲しみが、涙と一緒に急に突き上げてきた。

はるぐ東京まで、何しに歸つた自分であらう？今は、その人の職にさへ、心の醫く自分にはなまなかの出會ひ！此の土地や、當時を知る顏知の言葉が、却つて堪へがたい苦しみを增した。

『可哀いわ……東京で、大槻さんと、お會ひなすつたの？』

『いゝえ、そんなことありませんわ』

『さうね、大槻さんは、二月の末から、東京を出ていらつしやると、いふんですから、あの頃お歸りになつて、會へる道理もありませんわね。でも、どうして急に、そんな殊勝なことを仰有るの』

んなに憤つたり勸ねたりする御當人でもないですからな……』

原田は、ひとりで決めてゐたが、

『しかし、さういへば、先達つての、大槻の態度も妙でしたね。今までの大槻君なら、あんな逆遊的な、煮えきらぬ態度はしない筈だが、……いや、そのうちに、はつきりするでせう。しかしたとひどんな譯があるにしても、さういふ容疑は同僚間にも知らせないがいゝですね。あまり知れわたると、今度二人の職嫁が捩つた時にも、周圍への思惑で円滿に返れなくなることもありますからね……それに、龍村のやうな奴もゐますからね』

『さうですわね……』

原田は、君子に注意して、觸かに、佐智子の態度を觀察することにした。

佐智子は、すぐ月曜日から、とにかく無事出勤することになつた。佐智子の出發後、當分二部制にしてゐた女子三年生を、もとの二組に返して、佐智子は以前の教室へ予定受持つことになつた。

だが、原田の見た佐智子の樣子には、何か今まで見なかつた、さびしい影のあるのを見のがすことができなかつた。

『やはり何かあるな……』

原田の疑問は深まつて行つた。

君子は、重ねて訊ねたが、ふと、あの日、二郎にも原田と二人で、佐智子との結婚を慫慂した時の、二郎の不思議に氣乘りせぬ態度を思ひ出して、今の佐智子の言葉を思ひ合せ、ますぐ不審を加へるのだつた。

『わからないわ……』

君子は呟いたが、

『でも、大槻さんのお所だけ、お知らせしておきますわ……』

さういつて手帳を出し、部隊名で書いた宛名を示した。が、佐智子は、見もしないで、

『御用があつた時に見せていたゞきますから』

別に寫し取らうとさへもしなかつた。

その翌日の日曜日だつた。

『それや、おかしいですね……』

この君子の報告を聞くと、原田訓導も、不思議さうに言つた。

『何か譯があるんぢやないでせうか』

『だつて、譯のある理由がないぢやありませんか。二人で驚くごとをしてゐるやうなものではなし、それに、あれだけ解つてるのでないんだから、喧嘩をしやうもない譯でせう。また、小さなその場の言葉尻ぐらゐで、そ

一歩進んだ簡易裁斷の洋裁が自宅で習へる

中野壽美女史

簡易裁斷法で有名な中野壽美女史は家庭の事情で學校に通學出來ない女性のために、わかり易い洋裁講義を作り基礎から與奧まで自宅で順序よく習へる様にして非常に喜ばれて居ます。家庭に居ながら洋裁を知らねばならぬ女の實力を得たい方は東京・牛込新見附・東京高等洋裁學校へハガキで見本を請求なさい。一ヶ月分なら三ヶ月分無代で差上ます

法人登記公告

[illegible]

法人登記公告

[illegible]

除權判決

昭和十六年民申第二五二號 除權判決 [illegible]

校長從三位勳三等男爵 沖貞男
中野高等無線電信學校
東京市中野區江古田・電話中野七〇五三・五九七三

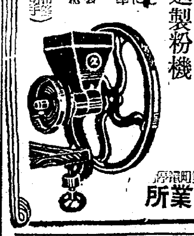
ハマクテペン
株式會社服部洋行 發賣元

酒井婦人病院
京城府永樂町二丁目八十七番地 電話本局(2)〇〇一八番 七島赤道
自宅(本)三三〇二番

月經不順 月經異常 月經過少 無月經
內用・副作用なし
正しき月經促進新藥
エムサン
一流藥店にあり
藥價 1.50 2.80 5.00 9.00

東京・大阪・名古屋の百貨・新興製品の
月刊雜誌 仕入案內
製造卸滿載の九月號
統制下に續々勃興す新興商品の仕入寶典
仕入案內社

腸に
ビオゲン
強力榮養源
東京 ライオン製藥
150錠 ¥1.50
L-134

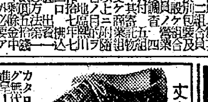
丸久式製粉機


丸久製粉機
丸久手廻製粉機
久保田工業所

肌を護れ！
ウテナバニシングクリーム
強い秋の陽
汗やあぶらの烈しい分泌でお肌のいたみやすい季節です。朝夕このクリームでお肌を護つて下さい。美しい艶と若々しい彈力のある強い健康肌を育くみます
化粧下・肌アレ止めに理想的!!

科神經 城北病院 醫學博士 服部六郎 醫學博士 明杜宗

性病科專門 洪泌尿醫院


丈夫で履きよい靴 杉本幸重商店

佐藤内科 院長 醫學博士 佐藤八五郎

花柳病專門 恒松醫院

安田産婦人科 入院應需 醫學博士 安田喜 京城旭町二 電話本局②四六五五番

文房具 卸問屋 東光堂 京城府西洞町

測量機器 シノザキ測量機器部 京城本町一丁目入口

和田皮尿性病 3506

花柳病泌尿科 安部醫院

引越荷造運搬 西組 2八三四六番

性病 醫學博士 高峰潔

橋本タイプライター商會

タイピスト生徒募集
昭和通り 都旅館
洋裁夜間生徒募集
國粹美術社
京日案內
一號型（三行） 二號型（五行） 三號型（十行）
家庭教師
住宅
女子
醫院
社員採用
電話賣買
タイピスト 女子事務員 採用
江商京城支店
會計係數名採用
日本水產朝鮮支店 タイピスト採用
日本水產朝鮮支店
女事務員採用 青木商會
タイピスト採用 青木商會
窒素肥料販賣
男女事務員募集
植村製藥會社
地方支部長募集
寫眞情報協會

明治座 電氣兵器 小春狂言
城南劇場 エノケンの譽れの土俵入 ロッパ歌の都へ行く
新富座 日本ニュース 待つて居た男 文化映畫ヤップ
東寶若劇 伊賀の水月 明治神宮 日本ニュース
喜樂館 一、文化映畫 一、丹下左膳
寶塚文化劇場 金姬樂劇部 春の便り 傑作集
京劇文化映劇場 嵯峨 娘々廟會
朝日座 關西浪曲競演大會

東洋劇場 劇團星群 漢江邊
桃花劇場 待つて居た男 火砲
中央劇場 虎造の荒神山 薔薇命あらば
浪花館 第五列の恐怖 日本ニュース 文化映畫
大陸劇場 素晴らしき結婚 花嫁 文化映畫
京劇 電氣兵器 小春狂言
城寶 伊賀の水月 日本ニュース 勤王村記
和信映畫館 ロッパの父ちやん

京城日報　夕刊

獨ソ戰局、愈々大詰へ

獨軍、遂に市街に突入

忽ちス市停車場占領

【ストツクホルム特電】（六日發）モスコーユーピー電によれば、五日スターリングラード市内への進入路數ケ所を確保したドイツ軍部隊は引續き數千の戰車、飛行機を以て同市西方一帶に苛烈極まる集中攻撃を加へた結果、六日午後ドイツ軍尖兵部隊及び戰車隊の一部はソ聯必死の抵抗を撃碎し雪崩れを打つてス市の一角に突入、同夜遂にス市停車場を占領した、ドイツ軍の市內突入を許したソ聯軍はこれを殲滅すべく要塞化された建物、急設されたトーチカ、張り廻らされた鐵條網等によつて目下ス市西方地區において獨ソ兩軍間に凄烈な市街戰が夜を徹して續けられてゐる

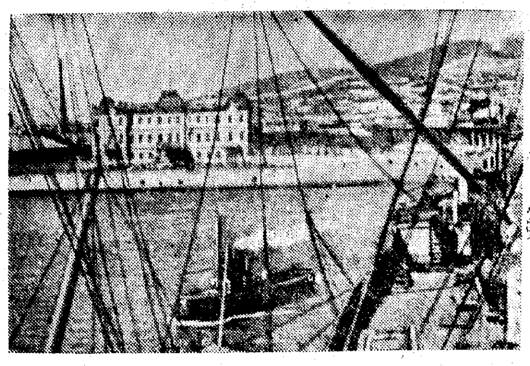
【チユーリツヒ特電】（六日發）獨軍は遂にスターリングラードに最後の止めを刺すべくフオンボツク元帥は二千台の戰車、千機以上の空軍を擁する百萬を下らざる大軍を以て晝夜を分かたず猛攻を續けてをり、これに對しソ聯軍も最後の抵抗に必死となり、殊に同市西北地區ではクレトスカヤ周邊軍部隊を以てドイツ軍の背後を衝きこれを牽制せんとする等、スターリングラード市周邊には屍山血河の激戰が展開されてゐる、然しドイツ軍は五日朝來西南地區で前後四回に亘り戰車部隊を先頭にソ聯軍陣地に突撃を繰返したゝめ、さしも頑強なソ聯軍陣地も崩れ同日午後ドイツ軍前衞部隊は遂にスターリングラード市への突入路を確保した、ソ聯側は右事實を確認してゐないが同市陷落が極めて切迫してゐることは一般も容認するに至つた

赤軍既に撤退を開始

【ストツクホルム特電】（六日發）モスコー來電によればドイツ軍尖兵部隊の市內突入を許したスターリングラードは全市全く火焔の海、黑煙の渦卷と化し、その中に凄慘な市街戰が夜を徹して續けられ今やスターリングラード市は最後の斷末魔に狂亂の様相を呈してゐる、市内に突入したドイツ軍は豫め市街戰用に備へたものと見られる機關砲と火焔放射器を備へる新型裝甲車および新型快速戰車を初めて第一線に持出し、市内のあらゆるものを防衞物に利用して必死の抵抗を試みるソ聯陣地に對し猛烈に戰果を擴張中である、一方スターリングラード市西北部周邊のソ聯防衞陣に殺到せるドイツ軍も七日中には同地を突破し雪崩れを打つて市内に突入する形勢にあり、ソ聯軍の一部は六日夜以來早くもボルガ河を渡つて東方に潰走を開始しつゝあるが、これに對しドイツ空軍及び急降下爆撃隊は全力を擧げて攻撃を加へ、スターリングラード市に沿ふボルガ河一帶は水を紅に染め凄慘なる光景を呈してゐる

ノボロシースク陷落

【ベルリン六日同盟】ドイツ軍司令部は六日の特別發表をもつてノボロシースク軍港の攻略を左の如く發表した、セバストポリ陷落後ソ聯黑海艦隊に殘された唯一の重要軍港ノボロシースクの陸海要塞は獨羅樞軸軍によつて攻略された、ドイツヴユルテンベルヒ、バーデン、フランコニヤン、ヘシヤンの各師團はルーマニヤ騎兵部隊と密接に協力して極めて不利な地形の下で數日にわたる激戰ののちこの輝かしい成果を獲得したものである戰利品についてはまだ詳細な報告に接しない


獨軍の手に歸したノボロシースク軍港（電送）

全黑海を制壓

赤軍殘存艦隊 バツームに逃避か

【東京電話】獨羅兩軍の攻略するところとなつたノボロシースクは黑海東岸のソ聯海軍港でクラスノダールの西南九十六キロに位し、ソ聯黑海艦隊の最後の牙城であつた去る八月九日クラスノダールを占領した獨羅軍はその後クベン河を渡河、廿一日にはノボロシースク北方三十キロのクリムスカヤならびにクチヤンスカヤ兩市を陷し、二十八日軍港の背後に迫つたがさらにソ聯軍の抵抗必死と見るや、機を見て九月三日東南岸に有力部隊を上陸せしめこゝに軍港包圍態勢を完成しソ聯海軍の黑海における殘存最大の根據地を奪取するに成功したのである、ノボロシースクには最近まで有力な黑海艦隊の基地を有してゐたと中立國筋情報は傳へてゐるが、同港の陷落により同艦隊のうち殘艦により撃滅を免れたものは南部コーカサス西岸の要港バツームに逃げこんだものと見られる、一情報はノボロシースクには既に滿足な艦船の姿なしとも報じてゐるが、バツームは艦隊の碇泊港としては到底ノボロシースクの比ではなく、容易に獨空軍の爆撃に曝される危險があり、トルコの出方如何によつては同艦隊はいよいよ全滅の危機に曝されるわけで、ノボロシースクの陷落がもつ軍事的意義はきはめて大きい、一方獨軍は去る一日アナパを占領してゐるから、ツアプセ港もまた日夜獨空軍の猛爆をうけてゐる現狀において獨軍の全黑海完全制壓は事實上完成されたと見てよいであらう

【ストツクホルム特電】（六日發）黑海の要衝ノボロシースクの陷落についてはソ聯當局はまだ確認してはゐないが、イギリス紙モスコー電によれば同港の港と陸の要塞は悉くドイツ軍の手に歸しソ聯軍は山岳地帶に據つて頑強な抵抗を試みてゐるといはれる

獨、ス市を連爆

【ストツクホルム特電】（六日發）モスコー來電によればドイツ空軍大編隊はスターリングラード攻撃の陸上作戰に呼應、五日夜以來に大擧出動してスターリングラード市內外のソ聯軍要塞に間斷なき巨彈を雨下し、ためにスターリングラード市全市は今や猛火に包まれ火焔天に沖し慘禍を極めてゐる

獨機、モスコー空襲

【モスコー六日同盟】ソ聯情報局六日發表＝一、赤軍は六日スターリングラード西北および西南部およびノボロシースクならびにモズドク地區において激戰を行つた
一、五日十機よりなる敵機が三隊に分れてモスコーに來襲した、わが戰鬪機隊はこれを同市郊外に邀撃し空中戰を演じた
一、スターリングラード西南方においては敵軍の戰車、步兵の大軍が空軍の掩護の下に赤軍陣地に對して間斷なき攻撃を行つてゐるが戰鬪は漸々激烈になりつゝある

赤軍の戰死者 日に七千

【リスボン六日同盟】ロイター通信ロンドン電によれば在英ソ聯大使マイスキーは六日の記者團會見において獨ソ戰によるソ聯側損失重大を認め大要つぎの通り演說した
獨ソ戰におけるソ聯軍の死傷者は一日平均六千ないし七千名にのぼつてゐる、ソ聯側は目下苦戰中で、その損害は多大な數に達してゐる、ソ聯の希望するところは英空軍が現在および來るべき數ケ月間にドイツに對しこの有力な武器である飛行機を最高度に使用することである

芳澤大使ハノイへ

【サイゴン六日同盟】芳澤大使は三日サイゴン發、途中順化に一泊五日夜ハノイに向つた

あす奉戴日・揃つて常會へ

遺屍二百六十

章邱地區の共匪全滅

【濟南六日同盟】わが山之內、興中、與井、石崗、有森の各部隊は膠濟線北側章邱地區に蠢動を續ける中共第四分區など共產匪賊の蠢動を徹底的に粉碎すべく去る六月廿六日行動を開始、連日炎熱を衝いて各地に果敢なる討伐を續行、八月末日までに左の如き戰果をあげた、遺棄死體二六〇、捕虜四〇五（鹵獲品）迫撃砲一、輕機一七、小銃一、四八五その他多數

廣東に大石炭礦發見

【廣東特電】（六日發）今まで南支は石炭のないところと思はれてゐたが、この程廣東で有望な石炭礦脈が發見され、時ならぬ歡呼の聲が擧つてゐる、一切の動力を石炭に依存しながらその周邊から一塊の石炭さへ出なかつた廣東は、從來佛印方面の石炭に全生命を託してゐたが、本年はじめ廣東北方に石炭層があるらしいとの朗報に省政府建設廳では台灣から日本人技師二名を招聘し調査の結果珠江デルタを中心とする番禺縣の七市鎭その他に優秀な鑛脈があることが判明、炭質も非常に良質とのことである、建設廳では早速豫算十五萬円を投じて、更に徹底的調査を進める一方、九月中旬から露天穴掘の手掘採炭を開始することになつた、手掘による生產だけでも、完全に廣東の需要に足るものといはれ、その結果によつては、動力機の設備による本格的採炭にも乘り出すことになつてゐる

戶籍整備方策協議

十二日全鮮地方法院長會議開催

半島統治に歷史的轉機となる十九年度實施の徵兵制度に關しては各般の準備が進められつゝあるが、その基本として戶籍の整備、國語の普及、物心の訓練は最高度に要請されてをり、今年實行に移されようとしてゐるこの中にあつて事務手續である戶籍の整備はこれを機會に幾多の諸缺陷が根本的に是正整理されることになるが、法務局においてはこれを拔本塞源的に[illegible]べく諸準備を進めまづ十二[illegible]法院長會議を開催し、[illegible]する諸方策、近く公布[illegible]寄留令の運用について打合せ、引續き十六日から十九日までの四日間戶籍事務の監督官廳である全鮮裁判所の戶籍係主任六十九名の打合會を開いてその第一石となすことになつた、次いで全面的に戶籍整備諸方策の展開を開始するが、總督府全體としてこれに要する巨額の費用についての支出は東上中の水田財務局長が折衝中である

內外地翼贊協議會

十月一日開催

【東京電話】大政翼贊會では五日の內外地翼贊運動連絡協議會において第三回中央協力會議に出席する國民總力朝鮮聯盟、台灣皇民奉公會、樺太國民奉公會、關東州興亞奉公會、南洋群島大政翼贊會などの各代表をして引つゞき滯京せしめ來る十月一日から內外地翼贊運動特別協議會を開催、翼贊國民運動の展開方策につき連絡協議を行ふこととした

泰國債發行

【バンコツク五日同盟】泰國政府は今回六千萬バーツの內國債を發行することゝなり右國債發行に關する議案を來週の國民議會に上程する右國債は左の如く產業開發およびそれに附隨する事業に充てられ自給自足經濟を基礎とする經濟建設に邁進する泰國の意圖を明瞭に物語つてゐる

公共事業費　一、二〇〇バーツ
產業助成費　一、八〇〇バーツ
國庫準備金　三、〇〇〇バーツ

赤軍も必死の反撃

【リスボン六日同盟】スターリングラード攻防戰は瞬時の弛みもなく五日夜を徹して續行され、五十個師團、二千台の戰車を擁する獨大軍は怒濤のごとく反復赤軍陣地に息詰るやうな猛攻を加へてゐる特に獨軍の脅威に曝されてゐるのは依然同市南西方戰區で大戰車集團を先頭とする獨軍五十萬は赤軍を前後六回にわたつて後退せしめて遂にスターリングラード市近郊に到達、この一線を潰滅せしめられたら獨軍の市內突入を許すばかりとなつた、同方面の赤軍は今や一步も後退する餘裕を有せず、援軍兵力の來援を得て甚大なる犠牲をも顧みずに遮二無二反撃に出でてをり、目下獨軍との間に血みどろの死鬪を展開中で、五日以降の各種情報は擧つて同方面における赤軍の抵抗增大を傳へてゐる、他方スターリングラード北西方戰區の赤軍は依然反撃を續行してゐる模樣で獨ソ兩軍とも熾烈なる肉彈戰を展開中にもかかはらず目下のところ同方面の戰局は一進一退の域を脫してゐる

要點續々確保

【リスボン六日同盟】獨軍の重壓下に陷落寸前に迫つたスターリングラードは赤軍必死の抵抗も空しく一步々々最後の土壇場に追込まれつゝある、赤軍機關紙赤い星の報道によれば、新しい獨戰車集團の猛攻が同市西南近郊の最も重要な防衞地點に向つて開始され、急降下爆撃機の間斷なき掩護爆撃に支援されて激戰ののち遂に一ケ所において赤軍陣地を奪取、同市の死命を制する要點を確保したので戰況は極度に惡化するに至つた、またイズベスチヤ紙の前線報道も數日にわたる激戰の結果、西南郊の獨軍はさらにスターリングラード市街に突入するに至つたと報じ事の切迫を强調してゐる、ソ聯紙に據つたスターリングラードからの避難者の談によれば同市の大工場は悉く東方へ搬遷し、トラクター、戰車工場の巨大な外壁が殘つてゐるに過ぎないといはれる、市街は獨機の爆撃で完膚なきまでに破壞されて廢墟と化したが、ボルガ河の運航は獨機の猛爆下に辛うじて維持されてゐる

ボンベイで衝突事件勃發

【リスボン六日同盟】ロイター通信ボンベイ電によれば、六日夕刻ボンベイ市內で民衆は示威行進を行はんとして三ケ所に蜂起、電車乘合自動車を襲撃停止せしめ投石を行つたので、警官隊は群衆に發砲、また交叉點に密集せる民衆に對し催淚彈を投じ、一時間ののちこれを四散せしめた、右衝突事件で負傷者二名を出し、合計二十名が逮捕された

赤機百四十を屠る

獨空軍、五日の戰果

【ベルリン六日同盟】デーニヌ・ベー通信が軍事筋から得た情報によれば、獨空軍ならびに高射砲隊は五日合計百四十台のソ聯機を撃墜破したそのうち百十九台は空中戰ならびに對空砲火によるもので他の二十一台は地上爆破によるものである

赤空軍の損害

十一日間で一千六十臺

【ベルリン六日同盟】ドイツ軍司令部六日發表によれば八月廿五日より九月四日に至る十一日間におけるソ聯空軍の損失は合計一千六十二台でその內譯は空中戰によるもの八百十二台、高射砲によるもの百十五台、地上部隊によるもの卅三台、他は地上爆破によるものである

日本と協力

佛首相言明す

【ブエノスアイレス六日同盟】前ビシー駐箚メキシコ公使フランシスコ・アギール將軍はこのほど歸任の途中ニユーヨークに到着、ニユーヨークのヘラルド・トリビユーン紙記者との會見にて左の如く語つた
ラバール佛首相は今次大東亞戰爭における日本の絕對的不敗を確信し戰爭における日本との協力者たらんことを希望してゐる今次の戰爭に日本が勝利を收めれば日本は歐洲諸國の全般的協力を必要とすることになるであらうし、自分としては進んで日本との協力に邁進するつもりである旨を語つた

皇軍に積極的協力

全ジャワ回敎徒大會で申合せ

【バタビヤ六日同盟】來る十一日からはじまるプアサ（斷食）に先立つて軍政當局および三亞運動本部の後援のもとに四日より開催された全ジャワ回敎徒大會はスカルノ、ハジ、マンソールなど全ジャワ代表四十名參加して皇軍に協力すべき回敎徒の實踐事項などにつき愼重な協議をつゞけ六日午後で終了したが、從來ジャワにあつて對立をつゞけてゐた多くの回敎宗派は全く從來の行懸りを捨て聯合會を中心として團結、これを一層强化して純宗敎的立場から原住民の全力を結集して日本の大東亞建設に積極的に協力せんことを申合せた、回敎徒大會はこれに從つて各宗派、機關を統合して新ジャワ建設に邁進してゐるわが軍政に步調を合せ、然に積極的に協力すべき指導機關の設置を要望すること、なつたが、同時に回敎徒一同は來るべきプアサに際し軍政當局が斷食の方針を示されたことに感謝するとともに斷食する間出來る限り勤勞奉仕をつゞけることを決議した

ウイルキーの來訪

トルコ紙重視せず

【アンカラ六日同盟】ルーズベルト特使ウイルキーのトルコ訪問が近づくにつれ、彼の訪問に重要性を持たさんとして當地英米側の宣傳工作は俄然活潑化して來たが、これに對しトルコ政府では飽く迄平靜な態度を持し、またトルコ各紙もウイルキーの來訪を重視せず、ひたすら沈默を守つてゐる

米、艦船の沈沒發表

【リスボン五日同盟】ロイター通信ワシントン來電によれば米海軍省は過去數週間內に米驅逐艦ブリユー號および補助驅逐艦カルホーン號が南太平洋において日本海軍の攻撃を受けて沈沒したと同五日發表した、なほ沈沒した驅逐艦ブリユー號（一、五〇〇トン）は一九三七年就役また補助驅逐艦カルホーン號（一、〇六〇トン）は一九一八年に完成したものである

米船舶燃料油に切符制

【リスボン六日同盟】ワシントン來電によればアメリカ戰時生產局は十月十三日以後大西洋沿岸航行船舶に對し切符制による燃料油配當を實施するに決した

集團罰金制に非難囂々

【ストツクホルム六日同盟】ロイター通信ニユーデリー電によれば印度政廳が各地の騷擾に對して殘餘の一策として實施することゝなつた集團罰金制はもつとも野蠻な刑罰として非難囂々たるものがあり、回敎徒聯盟總裁ジンナーの如きもこれに反對し、少くとも回敎徒を除外すべき旨を聲明した

大統領の訪米 政策に無影響

チリー駐亞大使談

【ブエノスアイレス六日同盟】アルゼンチン駐箚チリー大使コンラド・リオス・ガヤルドはチリー大統領リオスの訪米につき米英側が、とかくの宣傳を行つてゐるのに對し一矢を報ひ六日つぎの如く述べた
リオス大統領の訪米によつてチリー政府の政策に影響があるとは信じられない、またその結果對樞軸中立政策を放棄するに至るだらうといふ情報はなんら關知せぬところである

鎌倉丸

マルケス入港

【ロレンソマルケス六日同盟】日英交換船第二次鎌倉丸は東亞各地から引揚げの英國ならびに聯合國人九百名を乘せ六日ロレンソマルケスに入港した、なほクレーギー駐日大使以下さきに龍田丸で當地に到着した英人を乘せ五日夜當地出發英國へ向ふはずであつたエジプト船エル・ニル號は今なほロレンソマルケス港外に碇泊中である

＝人＝

◇深川俊夫氏（遞信局監理課長）事務打合せのため九日發一週間の豫定で新京へ出張
◇林繁藏氏（殖銀頭取）滿洲建國十周年祝典參列並に滿洲國各地視察のため十日大邱にて出發、廿四日歸任の豫定

時の錄音

重慶中支戰區を改編して、なほ對日攻勢を夢みる。
×
最早や機構の問題ではあるまい。兵隊の戰意の問題だ。
×
中共、兩分子の離間工作に躍起。三風きはずか。
×
蔣共の合作はもとく氷と炭の馴合ひに過ぎぬのだ。
×
果然中亞に英ソの反目表面化。空手形をめぐる泥試合だ。
×
英の常套手段はいつもの手、馬鹿を見たのがソ聯だ。
×
ス市郊外に屍山血河の修羅場展開、陷落前夜の様相だ。
×
聖戰美術展開く。皇軍一線の勞苦を偲べ。

タマン半島完全制壓

【リスボン六日同盟】情報によればケルチより上陸した獨軍部隊はすでにタマン半島全域を制壓した

新商業倫理

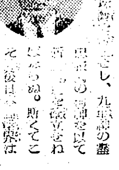
新井正式

昭和十六年十二月八日の大東亞戰爭の勃發は、瞬時にして、人々の東亞に對する考へ方を一變したのである。日本の戰時體制は、大東亞戰爭の進行と共に、さらに愈よその要請の深刻さを示しつゝある事態にある。南方における赫々たる大戰果によつて第一期戰を終つた現段階は、明らかに長期建設たる第二期戰に入り、長期ゲリラ戰の兆候は隨所に現はれてゐる。

豐富な南方資源が今にも自由に流入されるとするが如き觀察は、すこぶる甘い觀察であり、それは結局、現狀維持的の希望的觀測であり、それ以外の何物でもない。國家はかゝる現狀維持的觀念の掃拭に始まるのである。商業經濟は商業者個人の利益追求のためにのみ行はれるものではなく、國家社會の配給機關としての職分を果すべきことが要請せられるのである。

特に商業者間には、自由主義經濟時代の殘滓的餘地が多分に存在し、そのため物資配給の國家統制の目的達成上に支障を生じてゐる。商業人たるもの、よろしく事態を認識し利潤追求行爲を是正し、利益中心の社會經濟機構を排除して、公益心商業機構を確立せよ。公益新商業體制確立のためにも、先づ商業者をして公益優先の精神的方面から甦生せしめなければならぬ。

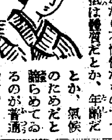
商業人をして自發的に私利慾を拋棄せしめ、國家奉仕主義を遵奉せしむるにある。若しそれ商業人にして、かくの如く精神改容なからずんば、現日本の經濟現狀より脫落されて永久に再起不可能となるであらう。商業人は商業人たる前に、先づ皇國臣民でなければならぬ。即ち從來の個人主義、自由主義的經營組織下の商業人としての生き方でなくこれらの觀念より脫却し純眞率直なる皇國臣民としての生方である。



現在政府が如何なる經濟法規にて取締らうとも結局それを遵守する個人の自覺がなければならぬ。そしてその覺悟は[illegible]より深く[illegible]、九千萬の[illegible]ならぬ。斯くてこそ[illegible]明朗である。物資不足につけこみ戰時經濟界を亂す惡德商人にこの指摘を提示し深く反省を促す所以である。（筆者は京城商工會議所勤務）

低利な資金の融通
朝鮮信託
京城府南大門通

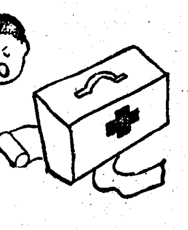
肩こり、頭痛に悩む女性へ！



チヨツとしても、肩がこつたり、頭痛がしたり、疲れやすく、そして肩をもませたり、頭痛膏を貼つたりしても、一時的に良くなるだけで、なかなか芯から良くならず、絕えず惱んでゐる女性が多數にあります。
(か)うした女性は、本人も不愉快なら、傍にゐるものもかなり不愉快なものですが、大抵は體質だとか、年齡だとか、氣候のためだとか諦めてゐるのが普通です。
しかし、その諦らめは早計です。なぜなら、そうした女性は十中の八九まで卵巢の機能に障碍があるか、或は婦人更年期障碍に陷入つたために、そこから分泌されるホルモン（これを學術上卵胞ホルモンといふ）が不足してゐるからです。
○今評判の新女性ホルモン「ギナンカプセル」とは、若い動物の體內から、人間の女性に適した卵胞ホルモンの純粹成分を抽出し、それを注射でなく、內服することによつて女性の體內に補給する事に成功したものです。
このギナンカプセルの特長は、その效果が刺戟的でない事、興奮的でない事でありまして、すなはち本劑を卵巢機能障碍、或は婦人更年期障碍が原因で、大のやうな症狀のある女性が服みつゞけますと、先づ全身の新陳代謝がさかんとなり、血行血色が良化され、それにつれて、肩こり、頭痛、冷え、疲れを忘れるばかりか、毎月の生理も順調となり……
(さ)らにお化粧とちがひ、顏からからだ全體が生地から艷々と清かになり、氣分までが潑剌と朗かになるので、ギナンカプセルを愛用した若い女性は勿論、中年から中年すぎの奧樣、お年寄りまでが大變なお喜びで、今や各方面でさかんな賣行きを示してゐます。
【價格】一ケ月分五円　三ケ月分十三円
各地の藥店、デパートにあります。類似品あり、ギナンカプセルと御指名下さい。
東京市日本橋區本町三ノ三
販賣元　友田合資會社

一風變つた快通療法
胃腸病に
シヤム　ヨーリ
古便を排泄し胃腸を丈夫に
胃腸の强化は古便排除にあり
ヨーリを服むと二、三日間今迄にない惡臭の古便を排泄しこれが出切つて了ふと消化は良くなり、胃腸が目に見えて輕快に向ふ。
こんな人は早く
○便秘續きで焦々する人
○下痢するくせに便の出切らぬ人
○消化が惡く胸つかへの人
○ゲツプが多く、腹鳴りの人
○胃腸惡く瘦せ衰へる人
試藥と說明書　無代進呈
東京市小石川區西原町一ノ十五　さし製藥本舖
藥價低廉　一圓五十錢、三圓、五圓、（全國藥店にあり）

應急の手當は總てオゾの役！



不時の外傷は備へのオゾでお手當は早い程よろしい。
オゾ
オゾ本舖　都南莊

ビタミン
肝油劑の價値はA・Dの含有量で決まる
一粒のビタミン含有量　DA一五〇〇〇國際單位
子供のビタミンAD劑
糖衣ビオスゼリー
やはらかくてお菓子のやうに美味しい
子供の嬉ぶ肝油劑
定價　八五粒入二圓・一八〇粒入四圓・三八〇粒入八圓
發賣元　葛原工業所藥品部
東京市下谷區竹町一二一

强烈殺虫藥　ロテノン

新發見！室內日影空地で出來る
公定百斤三百三十五圓の藥草
士地も給水も不用室內日影で一ケ月八疊一室から採收量五百匁可能、作物不出來の日影空地一畝四十円の藥草、採收品は公定價買取絕對安心、驅蟲劑其他藥業に大々的有望。東京小石川

美化クリーム

班員が「入用日」指定
"食肉輪番制"の不合理を是正

數こそ少いが特定の台所へ公平に肉を廻さうといふ牛肉の輪番制が開始されて一週間、果して肉は府民の口へ定められた如く順番に廻つてゐるかどうか、當局の調査によると輪番数は府内各愛國班によつて週に一度乃至十日に一度は廻つて來ることになつてゐるが、事實は肉の配給数が廻つてきても差當き肉の必要でない家庭があつたり既にその日の夕食の支度が出來てゐるところへその日の配給分が廻つてきたりして實際の役に立たない場合が多く當局の折角の熱心もほとんど生かされない憾みがある

牛肉は現在一日僅か五十頭内外の屠殺を行つてゐるがこの輪番制の不合理によつて肉が逆に餘るといふ珍現象を示し、この餘分の肉は止むなく學校の寄宿舎や工場などの非營利團體へ卸値で廻つてゐるといふ始末、このため京畿道では輪番制の不備を是正し肉が必要に應じて各家庭へ入るやうに各愛國班でそれぞれ班員の入用日を定めさせ、それによつて配給券を送らうといふことになり近く各町會宛入用日の設定方を通達することになつた

各派右へ倣へ
在鮮基督教會の日本化懇談

國民總力聯盟では今回朝鮮傳道五十周年祝典に參列のため渡鮮途上滯城した日本キリスト教團統理者富田滿氏を迎へて七日午前十時から朝鮮ホテルで在鮮内鮮キリスト教各派の代表十七名を招き朝鮮におけるキリスト教の日本化の急務と題して懇談會を催した、聯盟側から波田總長、烏川總務部長、矢鍋文化部長、奥山企畫部長、西山宣傳部長が、總督府から古川保安課長も出席、朝鮮キリスト教聯合會長丹羽清次郎、同教會總主事、宇治京城教會長、半島側から監理派伊東致昊、長老派鄭原泰化、徳川仁彰氏らほか各教派代表者十七名が集まり懇談した、波田總長の挨拶に次いで富田滿氏は『朝鮮のキリスト教は内地に比して米英的色彩が濃厚であるやうに思ふ、今日の國家情勢においてわれ〳〵は新しい日本的キリスト教として生れ變らせる責務を擔つてゐる、各派が古い傳統を破つて大同團結を完遂するためには種々困難が伴ふとは思ふが、現に内地のキリスト教はわれ〳〵の手でこれを成し遂げたのである、どうか半島のキリスト教各派も皆さんの熱烈な國民的至誠によつて一日も早くそ…

あす大詔奉戴日
"食糧節約と旱害克服" 山澤聯盟農林部長が放送

半島二千四百萬愛國班員が心を一にしてその誓ひを新にして皇軍への感謝と更に職域奉公の誓ひを固める第九回目大詔奉戴日の八日、山澤聯盟農林部長は九月の愛國班常會實踐事項である"食糧節約と旱水害克服"について午後七時五分間にわたりDKのマイクを通じて全半島に常會放送を行ふ

比島奮戰映畫 派遣軍で獻納

【マニラ六日同盟】皇軍比島上陸以來マニラ攻略、バタアン、コレヒドールの陷落に至るまでの比島派遣軍の奮戰は今次大東亞戰爭の華として戰史を飾るものであるが比島派遣軍報道部では上陸以來報道班員が第一線に從軍した報道カメラ班十の生々しい戰跡記錄を編輯、戰記映畫を作成するとともに目下報道部の手により…

太陽の恩澤活用
私の増産 6

一坪農園に刺戟されて小さい畑は作つてみたが陽あたりの惡い街の狭い庭では芽も滿足に伸びない、そこで考へられたのが高く背をのばして太陽を吸收することのできる果樹類を植ゑたらといふことになつて一昨春から植ゑたのが葡萄、林檎、梅等の苗木數株だつた

丹精の甲斐あつて今年は棚からこぼれるやうに葡萄の房々が下つて收穫二貫目は大丈夫、毎日近所へまでふるまつて新鮮な初秋の味覺が夕べの膳につぶらな美しい姿を乗せて一家の團欒をとても愉しいものにしてゐる

京城船橋町二六四に住む秋場慶男さんは、畑や畑を造る傍ら夫人フミさんや一子朝太郎君を相手に、こんな樂しい家庭園藝をはじめてゐたのだ、手入れと收穫は夫人の役目

『あつお母さん、あつちの房が大きいですね』

【寫眞＝秋場フミ夫人と葡萄園藝】

送り出す新刊良書
圖書の需給調整に 出版協會乘出す

【東京電話】燈火親しむ讀書シーズンを控へ新刊良書の入手難は依然として解消せず徒らに讀書人の神經をいらだたせてゐるが書籍の元締日本出版文化協會ではこの書籍界の異變を解消すべく業務局が中心となり情報局をはじめ内務、商工、文部各省とも連絡をとり具體策を協議してゐる

紙不足の折柄優良圖書を円滑に需要者に入手せしめるには各種別優良圖書需給關係の根本的調整を圖ることが急務であり文協としては日本出版配給會社を通じ全國小賣店の需要調査を行ふと同時に出版規格査定會議をさらに強化して良書多量生産の重點主義をとり現在約四千種を算へる發行書籍種別を嚴選の上半減しこれによつて簇出しつつある營利本位の群小出版屋の自給統合をも圖らうと案をねつてゐる

配給方法についても各地圖書館の如き利用度の高い團體に對しては圖書館協會、文部省等の關係官廳と打合せの上優先配給を行ふ

又生産擴充に缺くことの出來ない技術關係の專門圖書は之を必要とする學者、研究所、工場などには用途を明記さへすれば按分配給するやう研究中である、圖書の需給調整が成つた曉には從來自由主義的販賣方法をとつてゐた全國小賣業者も、實績配給から公平な割當配給に切り替へられるから當然營利一本槍の本のみを追つてゐた小賣業者も自然整理されるとなるわけである

出土した風鐸や塑像
百濟文化の古蹟發掘進む

【大田電話】絢爛たる百濟文化の根源を究明するため去る一日から扶餘扶蘇山中腹一帶にかけて發掘作業中で十月末までに完成せしめる豫定である

藤澤一夫氏一行の百濟史蹟發掘班は既に風鐸瓦、鴟尾、塑像等考古學上貴重な材料を得てゐるが、六日には風鐸瓦と塑像が出土し着々百濟建築文化の根源に近づきつつある

なほ一行は十二月末日までを第一次發掘期間に定め扶蘇山上内外並に平濟塔附近一帶の發掘を行ふことになつてゐるが、藤澤氏の談によれば現在の平濟塔は新羅、唐の聯合軍によつて百濟が平げられた後につけられた名稱であるから平濟塔の本稱は勿論この塔にからむ寺刹の存在も必ず見究められるものと思はれる

なほ同塔附近の發掘は特に當時の佛教がとりもつ内鮮關係を知る上からも非常に注目されてゐる

ネクタイはミヨシ

交換船の客
安藤前鮮銀紐育支店長歸城

去る八月廿日米交換船淺間丸で歸朝した一千五百餘名の歸還同胞のうち、たゞ一人の朝鮮關係者鮮銀前ニューヨーク支店支配人安藤直明氏は今回總裁席勤務となり、權瀞まで出迎への母堂政子刀自、彌生夫人を同伴して七日『大陸』で歸城、厳父直縁さんはじめ重役連に迎へられ一年半ぶりで懷しの京城元町一六の自宅に入つた

時計の修理は村木へ

バスと電車正面衝突

七日午前八時廿分ごろ日本航空會社バス＝運轉手平山徹雄(二〇)＝が飛行場勤務員十六名を乗せて汝矣島に向ふ途中、漢江人道橋上で前方を走る京電バスを追ひ越さうとして鷺梁津發黄金町行電車第二一三號と正面衝突し日航バス側十名電車側四名、計十四名の負傷者を出した椿事があり所轄永登浦署では川島署長以下松山保安主任等が現場へ急行、負傷者を直ちに附近病院に收容する一方、日航バス運轉手を業務上の過失傷害罪で同署司法室で取調べ中

拳銃擬す巡査を騙し
敢然、起重機を守る
ジャワ人の獻身的行爲を表彰

起重機を死守したソレー氏

【ジャワスマラン港にて六日寺林陸軍報道班員同盟】ジャワは日本を指導者として兄としてかつての暗いオランダ色は一掃され生々とジャワに相應しい朗色が各方面に漲り日本軍に協力する現地住民の熱度はます〳〵興味を加へてゐるが、こゝに紹介するジャワ人ソレーの離きは『彼らが如何に日本に協力したか』を證する一例であり、この話が各方面に廣まるや『ジャワ人ソレー』の行爲は全現地住民の賞讃の的となつてゐる、スマラン市ペダスストラート一〇三ソレーがこの話題の人である

三月一日ソレーはいつものやうに勤務先であるスマラン港に出勤し受持である起重機を運轉してゐたそして午前中事務所に顔を出した時、ソレーは日本軍がジャワに上陸したことを聞き大きな喜びを感じた、その時の氣持をソレーは街の記者に對し次のやうに語つた

日本軍が來るといふ噂は次第に擴つてゐた、そして自分達は近く必らず日本軍が來ることを確信してゐたが、日本軍が上陸したと聞いたこの日の感激は一生忘れることが出來ないものでした

日本軍の上陸が判明するとともにスマラン港でも機械や港灣施設の破壞がオランダ軍により命令され破壞工作が行はれた次第に破壞されて行く港灣の有様を起重機の上から何か悲壯な氣で見てゐた

ソレーの傍にもやがてオランダの巡査が來て破壞を命じた、ソレーは拳銃を突つけて命令する巡査の前では承諾した、しかし巡査がほかに去るや彼は起重機の入口に鍵錠をおろしこの起重機を飽くまでも守つて護る決意をした、その時の模樣をソレーは

『私以外にこの機械を動かすことは出來ないので鍵をかけると自分は約三十間ほど離れた小屋に隠れてしまつた、巡査が再びやつて來て自分の居ないのに氣がつき他の苦力を集めて破壞しようとしたが、頑固な鍵がどうしても壊れず失敗してしまつた、十年も毎日手にかけた機械を自分の手で壞すことが出來ますかほかの起重機は全部壞されたが私の起重機だけがかうして助り今日本軍のお役に立つてゐる』

小屋の中に四日間水ばかり飲み乍らソレーは起重機擁護を守つてゐたが四日日本軍は堂々スマランに入城しソレーの獻身的行爲は報ひられた、現在ソレーがスマラン港で破壞された港灣の建設に又可愛い子供の起重機とともに営々として日本軍に協力して働いてゐるが、今度今村陸軍最高指揮官よりつぎのやうな賞詞とともに金一封を贈られその行爲を表彰された

賞詞

インドネシヤ人 ソレー（六十三年）

貴のジャワ攻略作戰上陸第一日たる三月一日十一時ごろ敵軍はスマラン港湾施設の破壞を既定の計畫に基づき遂行中、カリバール埠頭第廿五トン起重機の破壞に着手せるが同機使用者インドネシヤ人ソレーはその破壞を阻止せんとし豫め發火用ガソリンを海中に投じ破壞用器具を全部室内水槽内に隠匿し、爾後機關室を閉し釜の中に隠れ敵兵士數名の數度の射撃および誘行を受けたるも遂にこれを固守し、爾來三日水槽中の水をもつて纔かに渇を癒し重機を完全に保持し得たり、完膚なきまでに破壞せられし工業港に毅然として立てる起重機、當時の狀況を偲いてあまりあり老齢の身をもつて壯者を凌ぐこの意氣と正義感はインドネシヤ人の範として皇軍協力の實績を表現するものとして金一封を贈りその功勞を讚す

昭和十七年八月二日

今村陸軍最高指揮官

◇

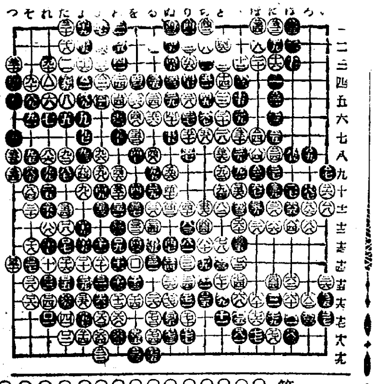
感激の面持で彼はなほも語るのだつた

大變有難いと思つてゐますが、私のやつたことは日本を好きなインドネシヤ人なら誰でもやることであり、表彰されるほどのことでもありません、自分はオランダが嫌ひで日本が好きですから機械を壞させないで日本軍に使つて貰ひたかつたのです。あれ『起重機のこと』は可愛いやつです、自分がスマランに勤めてから三十三年になりこの機械を動かす役目になつてからも十年になります、機械が子供のやうに可愛いかつたからこそどうしても壞す氣にはなれなかつたのです、私は今日本軍に使はれて働いてゐますが一生こゝで働きたいと思つてゐる。有難さで御禮の言葉もありません

【七段勝抜棋戰】五六段選手權戰 第十二回

七段 岩本薫
五段 坂田榮男

（持時間各十時間）
消費時間（白九、二五分 黒五、十七分）一分以内切捨



○□八四そ ●□八五そ
○□八六ろ ●□八七ろ
○□八八ろ ●□八九よ
○□九十れ ●□九一へ
○□九二と ●□九三へ
○□九四と ●□九五る
○□九六ぬ ●□九七わ
○□九八か ●□九九た
○△れ ●△一よ
○△二か ●△三は
○△四ほ ●△五に
○△六い ●△七い
○△八い ●△九ろ
○△十か ●△十一か
○△十二粘 ●△十三の
○△十四よ ●△十五よ
○△十六よ ●△十七か
○△十八た ●△十九よ
○△二十た ●△二一わ
○△二二か ●△二三を
○△二四に ●△二五い
○△二六い ●△二七い
○△二八ほ ●△二九へ
○△三十へ ●△三一に
○△三二に ●△三三は
○△三四ほ ●△三五ぬ
○△三六と ●△三七に
○△三八に ●△三九に
○△四十り ●△四一り
○△四二ち ●△四三ぬ
○△四四ち ●△四五ぬ
○△四六と ●△四七ぬ
○△四八を ●△四九つ
○△五十つ ●△五一つ
○△五二つ ●△五三つ
○△五四つ ●△五五れ
○△五六…劫トル 白劫勝粘

◇二百五十六手完

黒三目勝

坂田準決勝へ

（評解）本因坊利仙

全局を通じて白のよく闘つた碁であつたが遂に黒三目勝に終つた。これで坂田五段は二勝し、堂々準決勝戰に臨むこととなつた。

株式 氣乘薄く閑散

前場　休日明け旁々材料に新鮮味が乏しいため一般に氣乘薄く短期新東日州一円七十錢と二十錢方新鐘九十九円六十錢と十錢方それぞれ引締め、朝新廿六円と十錢安を示し、平凡なる市況の運續に過ぎなかつた

後場（小高下）積極的な商内は依然見當らず双方手詰め商内によつて小高下を示した

『實物』呆り

株價抑制は大局好勢の次決であることに事實相違ないが、何分相場の行惱みから氣迷ひ深く、在華紡の一円内外安を眺めて総體的に三五十錢方の戻りを示した

株式（七日）

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東洋紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新帝人	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重工	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新郵船	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新水産	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
窒素	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期（第一部）・東株長期・大株短期・東株新甫・鮮銀帳尻等 [illegible]

三國志
老將の功（三）

吉川英治（作）　矢野橋村（繪）　900

張郃は黄忠と攻略手段を打合せ一軍を率ゐていづこかへ進發して行つた。

居殘つた黄忠は、夏侯淵の軍が寄せて來たと聞いて、陣容を整へてこれを待てば、魏の軍中より韓浩、先頭に現れ、

『逆賊黄忠いづこにありや』

と、鎗を構へて打つてかゝつた。

黄忠は刀をまはし、立出でれば夏侯尚は彼が背後へ、背後へと回らんとする。

黄忠不利と見て、黄忠は折を計つては逃げ、立直つては戰ひ、又逃げして二十里あまり走つた。

彼の誘導作戰である。

夏侯尚は追ひまくつて、黄忠の陣を奪取した。

次の日も、同じやうな戰ひが行はれて、又も二十里ほど進み、夏侯尚の意氣は當るべからざるものがある。韓浩も氣勢をあげ、これにつゞき、さきに奪ひとつた黄忠の陣に着くと、すぐ張郃を呼び、

『黄忠ほどの者が、易々と二日に亙つて負けてゐるのは解せない。必ず彼に何かの計があるに違ひない。輕々と深追ひせぬ方がよろしいと思ふが』

と、注意したが、夏侯尚は耳にもかけず怒り、

『汝がごとき臆病者は、敵のみ怕れるばかり故、宕渠山の戰を敗られ、數多の人馬を失ひ、見苦しき醜をさらすのだ。默つて、われ等が武功を見物してゐればよろしい』

と、張郃の戰入つて躁踊らめるを小氣味よげに見送りながら前進してしまつた。

次の日も、敵は二十里退却した。

かうして、次々と敗走した彼で、たうとう關間に逃げ込んだまゝ今度はどうしても出て來なくなつた。

夏侯尚は、關前に陣を構へた。

この様子を見た孟達は、大事出來たとばかり、玄德のもとに早馬を飛ばし、黄忠が一戰ごとに敗けて五ケ所もの陣を敵に奪はれたと告げた。玄德も驚いて孔明にこの由を告げれば、

『お驚きになることはありません。これは黄忠が驕兵の計に違ひありません』

と、平然たる答へである。

しかし、劉璋等も、孔明の言を信じられず、玄德の不安もあつてひそかに劉封に一軍をつけて黄忠救援に遣かしめた。

劉封の兵が黄明關に着くと聞いて黄忠はいぶかり、

『なにゆゑに、兵を伴つて此處に來たか』

と、問うた。

劉封は答へて、

『わが父将軍の苦戰を知り、わたくしに援軍の命が下つたのです』

黄忠は笑つて、

『これは、わしが驕兵の計ぢや、今宵の一戰に、見事敵を叩きのめすであらう。五ケ所の陣を捨てたは、暫時敵にこれを貸し與へ、つとめて兵糧などを貯へさせ、數日間の敗けを、一日にして取戻さんためだ。よく見物してゆくがよい』

といひ、全軍に戰鬪準備を命じていそがした。

その夜半。

黄忠はみづから五千騎を從へ直ちに出て攻撃の火蓋を切つた。

この時、魏の軍勢は、こゝ數日敵は鳴りをしづめてゐることゝてすつかり心をゆるし、悉く眠つてゐたので、思ひもかけぬ閧の聲とともに、五千餘騎の攻撃をくらひ、武器のありかが驚らず騒ぎ合ひ、馬を乘り違へるなど、大混亂を起し、みじめにも、黄忠の軍に踏みにじられてしまつた。

夏侯尚も、韓浩も、ともに乘馬さへ見當らず、辛うじて徒歩で逃げて、一夜のうちに、折角取つた陣のうち三ケ所までも奪取され、死傷の數もおびたゞしく生じた。

新刊紹介

▲朝（九月號）『厚生アパート設計』『五人家族向最小限界數住宅』特輯、其他（七十錢、東京・四谷新宿一丁目、日本電建出版部）

滿洲電業株式推奬

當社は日滿兩國政府を大株主とする半官半民の會社で滿洲の全電氣事業を獨占的に經營する國策會社であります當社の礎床はその地盤が日本内地の七倍もある滿洲であることです、その今後の發展は滿洲重工業の發展につれ、大きな期待が十分に持てるものであります。内容堅實にして七分配當の絶對確實な有望株こそ時局下最適の投資物として推奬致します（資料進呈）

時價舊株五十六圓五十錢見當七分利回六分
新株二十六圓五十錢

黄金町二東拓別館
電本八一三五一二番
野村證券京城支店

工場、鑛山、兵舍、寄宿舍、病院等の大小浴場、洗面所、調香所、消毒室其の他給湯用
巴ボイラー
株式會社 巴商會 本店 東京市北久寶寺町 支店 京城府黄金町 上海

乳兒にわかもと
消化不良を恢復し、發育促進、體質を強化す

音に聽く聖戰勝利の記錄 十二枚一組 アルバム附
大東亞戰史
後援・海軍省當局、情報局、外務省、文部省
推薦・陸軍省報道部、朝鮮軍報道部、大政翼贊會
編纂・日本放送協會、日本新聞會
編輯・同盟通信社
重要錄音 松岡全權 近衛前首相 東條首相 嶋田海相 山下將軍 汪中國主席 ボーズ氏 ムソリーニ首相 ヒトラー總統 珊瑚海々戰
我々の子孫に音により民族の進發と勝利の記錄を傳へん
テイチクレコード

特許新案 石油下向ランプ 八分芯十六燭光 カーバイト代用 カタログ呈 七十燭光
文化燈
名古屋市中區古渡町四 合名會社 米田商店

パピリオ
クレーム三種、AB とCあり。
粉白粉十二色（新しい肌色四種）
ほゝ紅十二色　口紅八色
東京麻布本村町伊東化學研究所

二田原株式店
△夜間相談部は……夜の九時まで
○遠方の御方の爲に
△移動班は……遠でも夜るでも
○市内は勿論何處へでもお伺ひ致します。
京城黄金町二ノ一九九 電話本局代表五二七七

精力強進劑として卓拔なる效果を發揮する！
參茸トニク
慈善堂製藥株式會社

三菱モートル
故障ナイ 密封ベアリング附 在庫豐富
佐治商會

京城 都藥房淋藥
急性の淋疾と婦人病がたつた四五日間の内服にて完治する 獨特秘
藥價 二圓・四圓・一圓八圓
京城驛前 合名會社 都藥房

株式會社 短期現物
東亞證券
朝取一般取引員 京城黄金町二 電話本局代表五一六一

小林鑛業

九日公開 獨占
番町皿屋敷
朝鮮映畫配給社提供
運命に飜弄される一女性が運命に啜り泣く綿々密々としていつかの世、いかなる處にも、義理、人情、戀と意氣地のはてなし！
田中絹代　林長二郎
原作 岡本綺堂　演出 多島泰三
明治座

電熔鋼 マシン・ツール
高級コバルタンバイト
カッター
在庫豐富
特約販賣店 松本工業商會
京城府明治町二 京城ビル三階 電話本局二四五三

門田ゆたか詞・佐野鋤曲
美はしきジャバの乙女を唄ふ
ジャバのマンゴ賣り
灰田勝彦・大谷冽子
片面「想ひ出のカンナ」灰田
南を唄ふ傑作
南の歌聲
佐伯孝夫詞 清水保雄曲 藤原亮子
片面「希望の海」小畑
ビクターレコード

キングレコード
九月新譜發賣
放送に實演に大評判の八木節歌合
米英擊滅・敵將降伏（歌）林伊佐緒
愉快な組長さん
懷かしの名曲集
賤の小田卷
酒屋
吾子よ何故哭く
名人團十郎

和漢合劑
富士胃腸藥
含有する理想的合劑であります。
製造發賣元 京城府西大門通一丁目 富士屋藥房 振替京城三五〇四一番
全國有名各藥店にあり 品切の節は直接發賣元へ